

# タイ家畜衛生改善計画 アフターケア専門家総合報告書

平成 2 年 9 月

国際協力事業団



タイ家畜衛生改善計画  
アフターケア専門家総合報告書

JICA LIBRARY



1091477(8)

22574

平成2年9月

国際協力事業団

国際協力事業団

22574

## 序 文

国際協力事業団は、タイ国における家畜衛生の改善を図り、同国の畜産振興に貢献することを目的として、昭和52年3月2日から南部家畜衛生センター及び口蹄疫ワクチン製造センターを中心に、「タイ家畜衛生改善計画」を実施した。そして、本計画のうち南部家畜衛生センターに対する協力は昭和59年3月に終了し、口蹄疫ワクチン製造センターに対する協力については、その後2年間延長し昭和61年3月に終了したが、更に、昭和61年12月より開始された「タイ国立家畜衛生・生産研究所計画」の研究課題の1つとして引き継がれている。

一方、協力終了後4年を経過した南部家畜衛生センターについては、昭和63年7月6日より平成2年3月31日までアフター・ケア協力を実施した。

本総合報告書は、同アフターケア協力において専門家として多大のご尽力をいただいた長野 整一、西村豊、吉村忍、蛭田輝男、加藤昌克の各専門家の報告をとりまとめたものである。

同アフターケア協力実施に当たりご協力を頂いた関係者各位に対し、謝意を表する次第である。

平成3年1月

国際協力事業団  
農業開発協力部

部長 崎野信義





南部家畜衛生センターの本館正面玄関

山羊・羊の伝染性膿包性岐炎の発生



口部の病変と自家ワクチンの製造



同自家ワクチンの接種

ヨーネ病発生



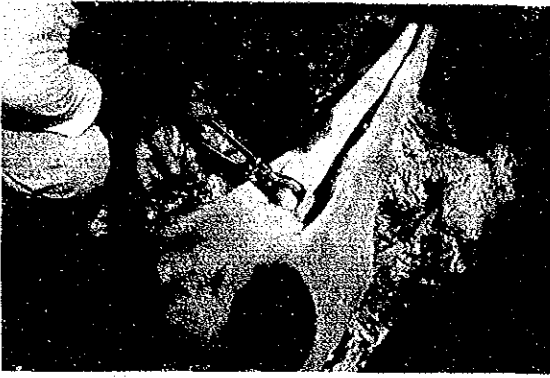
腸内部の 岐壁形成



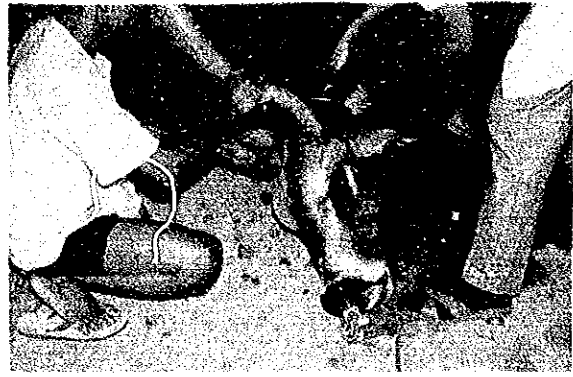
腸外部のアブセヌ形成







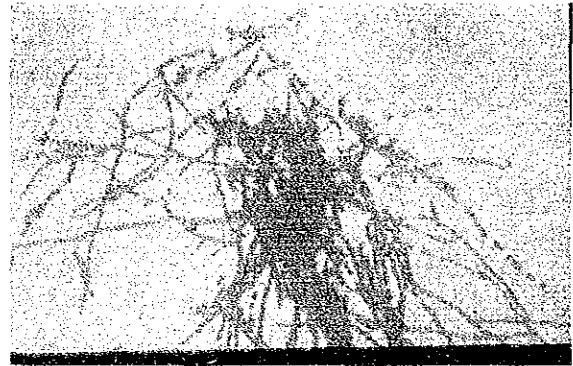
牛：去勢



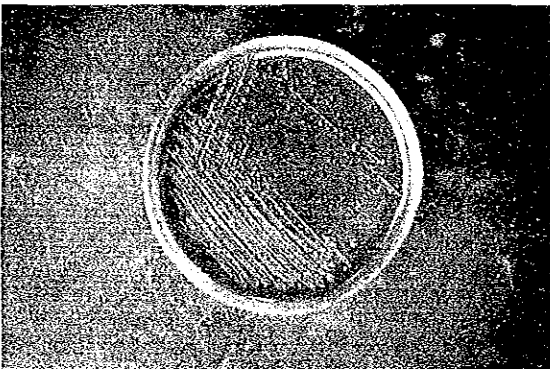
牛頸部アブ・セヌ摘出手術



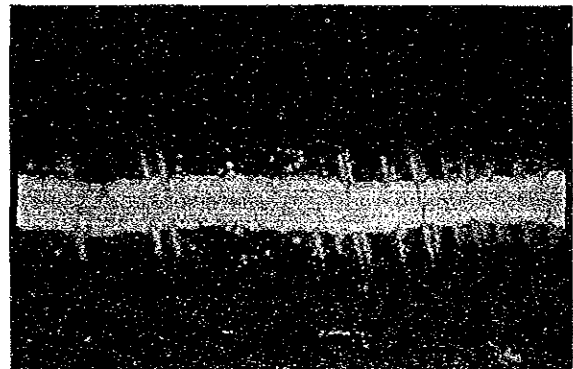
類鼻痕による肝・腎・脾のアブ・セヌ



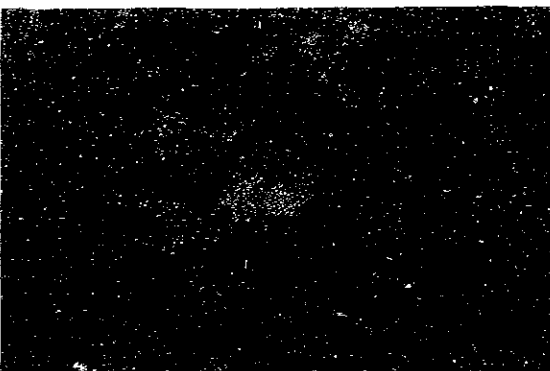
*Dermatophilus Congolensis*  
(グラム染色)



*Corynebacterium Pseudotuberculosis*  
(血液寒天上のコロニー)



*Hemophilus Spp* の血液寒天上の発芽



豚コレラ感染による細胞核の蛍光陽性  
(F A 観察)



狂犬病感染によるネグリ小体の蛍光陽性  
(F A 観察)







# 目 次

序 文

写 真

地 図

## I 長期専門家総合報告

長野 整一 専門家 (疫 学) ..... 1

西村 豊 専門家 (ウイルス学) ..... 169

## II 短期専門家帰国報告

吉原 忍 専門家 (寄生虫学) ..... 179

蛭田 輝男 専門家 (機械保守) ..... 191

加藤 昌克 専門家 (病 理 学) ..... 195



# I 長期専門家総合報告

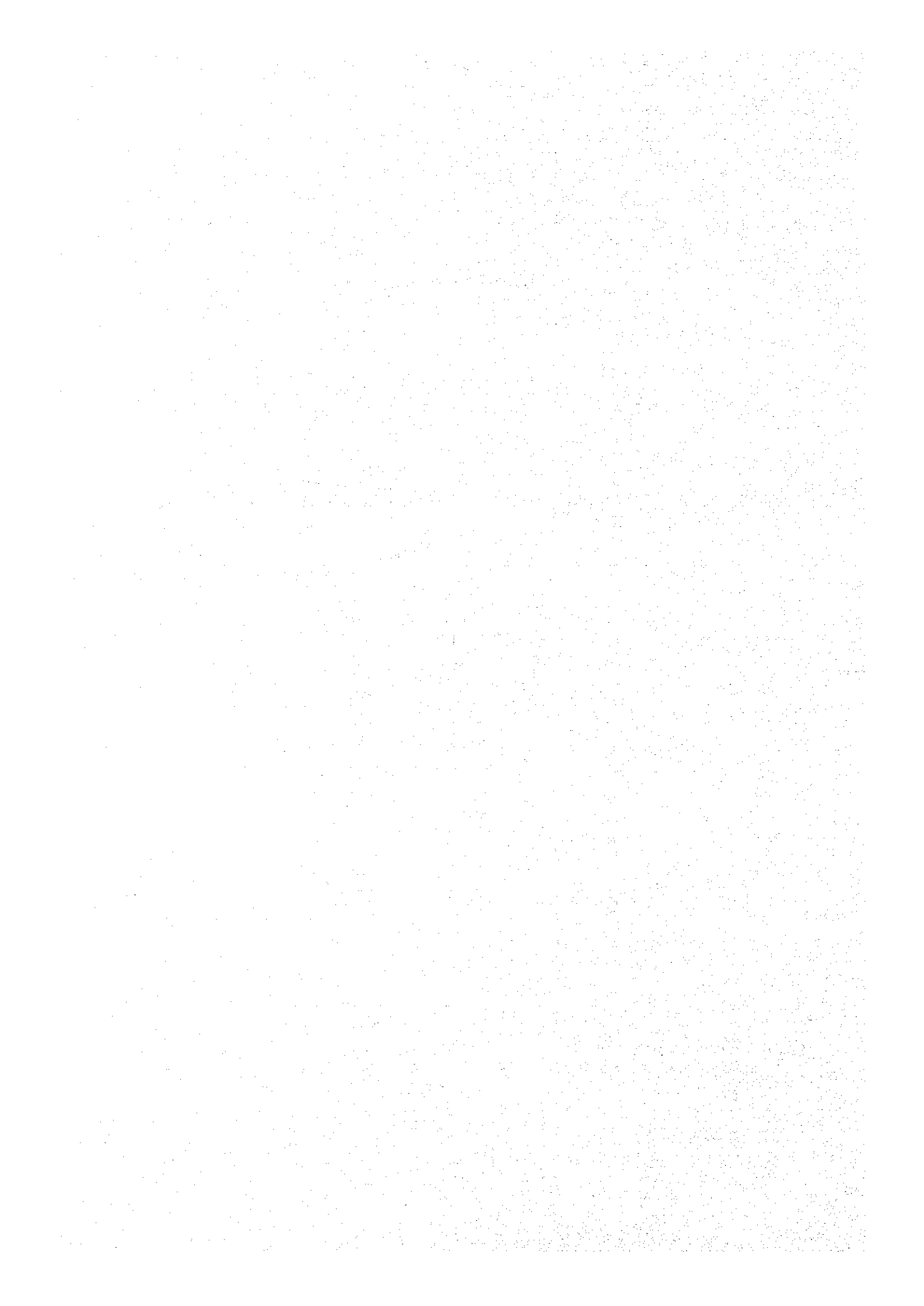




疫 学

長 野 整 一

(昭和63年12月24日～平成2年3月31日)



## は じ め に

昭和63年7月4日、日本、タイ両国政府間において、署名されたMinutes of Discussion (M/D)に基くタイ家畜衛生改善計画アフターケアは、平成2年3月31日をもって、当初の目標を達成し成功裡に終結のはこびと相成りました。

タイ国内、とりわけ南部タイにおける家畜衛生対策は、国内唯一の口蹄疫フリーゾーンとして最も重要な位置づけにあるなかで、その基盤作りに、南部家畜衛生センターの果たした役割は、計り知れないものがあります。

即ち、最近5ヶ年間 — プロジェクト終了後3年+アフターケア2年 — の統計によりますと、健康相談、サンプル受付、治療、駆虫の取扱数は、1985年91,206例から1989年414,867例と4.5倍となり、一方家畜疾病の調査やコントロールのため実施した野外活動及び家畜衛生に関する研修、啓蒙普及、展示事業も飛躍的な進展を示しました。そして昭和52年に家畜衛生改善計画としてプロジェクト発足より、病性鑑定業務から積極的な対応へと変化しており、このことは、とりもなおさず、センター業務が一般畜産農家へ広くそして深く浸透し、根を下してきた兆しであるといえましょう。

今後は、引続き、口蹄疫をはじめ悪性疾病の清浄化と、その維持強化を推進することによって、国策としての輸出振興を拡大すると同時に、目下最大の恐威とされるアフリカ豚コレラなど悪疫の輸入検疫の強化を図ることは、今後の重要な課題として残されております。

因みに、広大な管轄区域を有する南部家畜衛生センターの能力には限界があり、今後は、各県部畜産事務所をはじめ、家畜衛生組織網の整備充実を図り乍ら関係機関との業務提携を進めることにより、今後本センターが更に実り多い大木に成長してくれることを心から願うものであります。

最後に本プログラムの運営と推進に関与してこられた国際協力事業団、関係各位に対し、梁甚の謝意を表します。

平成2年3月

タイ家畜衛生改善アフターケアプログラム

専 門 家 長 野 整 一

# 目 次

## 第1部 センターの現状

1.	現状のまとめ .....	9
2.	組織機構図 .....	16
3.	人 事 1) 職種別室別内訳(1990) .....	17
	2) 過去5年間の人員の推移 .....	17
	3) 年次別職種別内訳(1980-1989) .....	18
	4) 人名リスト .....	19
4.	予 算 1) 予 算 額 .....	20
	2) 費用別予算の推移 .....	20
5.	施 設 1) 本館の別館施設配置図 .....	21
	2) 構内見取図 .....	22
	(管内施設・家畜飼養状況)	
6.	タイ全国と南部家畜衛生センターの管轄区域 .....	23
7.	南部家畜衛生センターの管内畜産・家畜衛生関係施設 .....	24
8.	南部タイ・第8管区各県の家畜家禽飼養頭羽数 .....	25
9.	南部タイ・第9管区各県の家畜家禽飼養頭羽数 .....	25
10.	タイ全国と南部タイとの家畜家禽飼養頭羽数の比較 .....	26
11.	タイ全国の家畜家禽飼養頭羽数 .....	26
12.	タイ全国県別家畜家禽飼養頭羽数 .....	27
	(活動業務)	
13.	各室の年間業務目標と実績 .....	30
14.	疫学室の1989年業務目標と実績 .....	31
15.	疫学室の業務実施状況	
	1) 外来農家・家畜およびサンプル受付数 .....	32
	2) 健康相談・処置・疾病インベスティゲーション 実施状況 .....	33
	3) フィールドサーベイ及びフィールドコントロール 実施状況 .....	33
	4) 家畜衛生に関する指導啓蒙展示事業 .....	34
	5) 家畜衛生に関する研修実施状況 .....	35
	6) 研修・視察受入状況 .....	36

16.	A/O期間のフィールドサーベイ実施状況	39
	1) 月別家畜別内訳	39
	2) 遠隔地フィールドサーベイとその検査成績	40
	3) 牛のIBRサーベイ実施状況	43
17.	重要疾病の診断方法	44
18.	重要疾病の発生頭羽数	45
19.	重要疾病の年別月別発生状況	51
20.	寄生虫室の業務実施状況	57
	1) 家畜別糞便及び血液塗抹標本検体数	57
	2) 糞便検査による重要寄生虫の年別検査成績	58
	3) " " 月別 "	61
	4) 血液塗抹標本による重要寄生虫の月別検査成績	63
	5) 過去5ヶ年サーベイ結果に基づく牛・水牛の 肝蛭浸潤状況	64
	6) 県別・地区別、牛・水牛の肝蛭浸潤調査成績	65
21.	細菌室の業務実施状況	71
	1) 検体受付と業務内容	71
	2) 細菌室で分離された細菌及び真菌	72
22.	ウイルス室の業務実施状況	84
	1) 検体受付と業務内容	84
	2) 牛、豚、鶏のウイルス学的診断結果	85
	3) 鶏ニューカッスル病及び伝染性気管支炎の 月別発生状況	86
	4) 狂犬病の診断実績	87
23.	免疫、血清室の業務実施状況	88
	1) 可検血清の試験方法と対象疾病	88
	2) 可検血清の試験方法の百分率	89
	3) 家畜別検査成績	90
24.	病理室の業務実施状況	92
25.	中毒、生化学室の業務実施状況	93
26.	実験動物の飼育頭羽数	94
27.	重要疾病に対するコントロール	95
28.	試験研究プロジェクト	98

第2部	アフターケアプログラム	101
29.	アフターケアプログラムの概要	103
30.	専門家の派遣と研修生の受入れ	104
31.	機材 供 与	105
	1) 昭和63年度供与機材	106
	2) 平成元年度供与機材	110
	3) 機材補修状況	114
32.	A/C供与機材及び技術指導による業務の向上内容	115
	1) 総 合	115
	2) 疫 学	115
	3) 細 菌	116
	4) ウ イ ル ス	116
	5) 免 疫 血 清	117
	6) 中 毒、生 化 学	117
	7) 病 理	118
	8) 寄 生 虫	118
33.	A/Cプログラム終了後も引続き供与を必要とする消耗品	119
34.	タイ家畜衛生アフターケアプログラムM/D議事録	123
(付)		
	外来農家・家畜、検体の記録様式	136
	1988年末の集中豪雨によるセンターの被災状況	139

# 第 1 部

## センターの現状





# 1. 現状のまとめ

## 1) 組織機構

南部家畜衛生センターは、農業協同組合省畜産振興局獣医研究部に所属する。

センターは所長、庶務課のほか、診断・研究室として、疫学、病理、免疫血清・細菌、ウイルス、中毒生化学の7室があり、その他実験動物及び洗浄室が付属する。

これらの各室は、1978年3月2日、日・タイ両国政府代表のR/D署名に基づくプロジェクトにより発足したが、中毒生化学室は1987年11月に新たに設立され、現在庶務を含めて9室である。

## 2) 人事

1990年3月現在の従業員総数は、職員31名(62%)、雇入19名(38%)、総勢50名であり、正職員31名の職種別内訳は、獣医師11名(35%)のほか、獣医補12名が最も高く、科学技師4名の合計16名がラボの基準となっている。

従業員の推移を過去10ヶ年にさかのぼって見ると、1980年を100として1989年は143と業務量の増加に伴い伸びている。

いっぽう、過去のプロジェクト時代に兎角指摘のあった田舎のツンソンを嫌ってバンコクへ動きだる都会指向研は減少した。また、疫学・細菌、ウイルス、病理の重要な4室長は、このプロジェクト期間中に、日本での研修を終了した。既にセンター勤務10年のキャリアを持っており、その他の職員も土着の傾向にあるが、その一番の理由は、職員の大部分が南部出身で固ってきたことによると考えられる。

かかる職員の人事移動が少いことと、同センターがバンコクから遠隔地にあることから、一定以上の知識を習得することに実益があるため、新技術の導入のための職員の研修は下記のとおり積極的に実施されている。

### 記

#### 職員の研修状況

(1988.10～1990.4)

#### 1. 海外研修

氏名	研修科目	研修期間	研修場所
1) Dr. Wasana	家畜の	1988. 10～	オーストリア
Saorosuwan	マイコプラズマ病	1989. 6(9ヶ月)	ウィーン家畜衛生研究所

氏名	研修科目	研修期間	研修場所
2) Dr. Boonlert Aocharaen	鶏病診断	1990. 2～1990. 3 ( 3 週期 )	アセアン鶏病 訓練センター
2. 国内研修			
1) Dr. Suwit Limawongpranol	病理学	1988. 8～1989. 7 ( 1 年 )	NAHPI
2) 同上	免疫血清 診断	1990. 2～1990. 3 ( 1 ヶ月 )	パクチョン FMDセンター
3) Mrs. Weena Mookaasakulphiban	同上	同上	同上
4) Dr. Sanong Smaunthapanth	高級管理職	1990. 3～1990. 4 ( 1 ヶ月 )	バンコク 研修センター

以上、海外 2 名 + 国内 4 名 = 6 名

### 3) 予 算

1990年のセンター予算額はB5,132,500 ( ¥26,625,000 ) であり、5年前の1985年は別館の特別工事費があるため4年前の1986年を100として比較すると、1990年は職員給与のベースアップ分も含めて、150と約5割増である。

この予算額の内訳の中で、センターの診断、調査などの実務に必要な備品、消耗品及び旅費を加えた額は、総予算の26% B1,326,001 ( ¥6,630,000 ) を占めるが、5ヶ年前の1986年のB1,013,300の約30%増となり、消耗品等の不足も少しずつ解消され、また、フィールド活動も容易に行えるようになっていいると考えられる。

且つ又、今回のアフターケアによる機材の供与、特に4台の車をはじめ診断機の補給は、今後、業務の向上に大いに役立つこととなる。

なお、アフターケア期間中の1988年11月、同センターを襲った大洪水による災害復旧特別対策費としてB104,410が経上された。

#### 4) 施 設

センターは、ツンソン市街地から西へ約4 kmの国道4号線沿いに位置する。

敷地は、101ライ(約6町歩)あり、センター構内施設は、プロジェクト期間には、本館(2F建600 m<sup>2</sup>)、焼却炉併設解剖室、動物舎及び車庫を有したが、1985年診療室を併設した疫学室、寄生虫室及び研修室で構成する別館(360 m<sup>2</sup>)及び隔離動物舎が増設された。

その他職員宿舍30棟のほか、重要な施設として給水塔付深井戸と浄水装置及び発電機を有する。

なお、1990年には、タイ側予算として家畜病中室と職員宿舍2棟の建設が予定されている。

#### 5) 管轄区域と家畜家禽飼養頭羽数

タイは9つのRegion(地区)と73のProvince(県)の行政区域から成り立っており、家畜衛生行政の管轄区域から見ると、南部タイは、第8、第9地区の14県を管轄する日本協力による南部家畜衛生センター(ツンソン市)、同じく日本の協力による中部タイの第1、第2、第7地区を管轄する国立家畜衛生・生産研究所(バンコク市)、北部タイは第5、第6地区を管轄するオーストラリア協力による北部家畜衛生センター(コンバン市)及び東北タイの第3、第4地区を管轄する西独協力の東北部家畜衛生センター(コンケン市)の以上4つのセンターにより、タイ全土を管轄する。

南部家畜衛生センター管内には、南部7県を管轄する第8地区畜産事務所がスラタニ市に、又北部7県を管轄する第9地区畜産事務所がソクラ市に在り、各県(14)には、それぞれ県畜産事務所があり、その下部組織として各部(129)に郡畜産事務所を管轄する。

そのほか、畜産振興局直轄の家畜診療所がスラタニ、ナコンシタマラット、ソクラ及びナラティワの各市にあり、管内の家畜診療に従事する。

また、トラング県カンタン、ソクラ県ハジャイ、ブーケット県ブーケット、及びチュンボン県チュンボンの各地に動物検疫所があり、またマレーシア国境のスンガイロック、ウエン及びバトンには家畜検問所があつて国内家畜移動の規制に従事している。

そのほか、人工授精センターが、ソクラ、トラング及びナコンシタマラットの3県下に所在する。

1989年タイ政府統計によると、めん羊・山羊は63,000頭で、タイ全土の64%を占め、圧倒的に多いのが特徴である。

その他当センターの主たる対象家畜（括弧内は対タイ全土に占める%）としては、馬55,000頭（29.2%）、牛609,800頭（12.0%）、豚396,600頭（5.6%）、にわとり5,127,300羽（7.1%）、あひる1,172,200羽（5.6%）である。

いっぽう、1982年畜産振興局の新しいプロジェクトとして発足したパタルング県パタルング市を基地とする乳牛増産計画に基づいて、1985年乳牛飼養頭数は雄150頭、雌1,180頭、計1,330頭から5年後の1992年には3,100頭、ミルク生産高は1,800tを目標としており、今後乳牛飼育は飛躍的な伸展が予想される。

## 6) センターの所管業務と各室の主な業務内容

### 1. センターの所掌業務

- (1) 治療予防に関する研究
- (2) 地域獣医官に対する技術及び知識の伝達指導
- (3) 診断のための抗原、試薬の準備
- (4) 県・郡畜産事務所に対し材料採取器具の配付
- (5) 管轄地域の疾病の調査研究
- (6) 管轄地域の特殊疾病の調査研究
- (7) 県・郡畜産事務所が行う予防対策案作成への参画
- (8) 県・郡畜産事務所の疾病予防対策への参画及び評価
- (9) 農家に対する巡回指導
- (10) 家畜衛生に関する啓蒙普及

### 2. センターにおける各セクションの主な業務内容

#### ○疫学研究室

ア. 地方獣医師、農家の指導

イ. 材料採取

ウ. 野外調査

エ. 臨床

#### ○免疫研究室

ア. 各種血清反応

イ. 各種疾病の発生状況の把握

ウ. 新技術の開発

エ. 地方獣医師の研修

○細菌研究室

- ア. 菌の分離・同定、培地の検討
- イ. 抗血清の試作
- ウ. 地方獣医師の研修
- エ. 農家に対する細菌疾病の指導

○ウイルス研究室

- ア. ウイルスの分離・同定（細胞接種）
- イ. 中和試験
- ウ. 狂犬病の診断及び撲滅計画

○病理研究室

- ア. 切片による診断
- イ. 地方獣医師に対する解剖所見、採材方法等の指導

○寄生虫研究室

- ア. 寄生虫病の診断
- イ. バベシア抗原の試作（マヒドン大と共同）
- ウ. 肝蛭防除キャンペーン
- エ. 地方獣医師の研修

○生化学研究室

1987年新設したばかりで機材等の不足から未だ業務の開始に到ってない。現在は病理と共同で臨床病理を実施している。将来は中毒、残留農薬、臨床生化学について実施したいとのこと。

○実験動物研究室

各種実験動物の導入を実施しているところである。

7) 現状と今後の課題

- 1) 今回のアフターケア計画の重要な課題として、次のとおり特別フィールドサーベイを実施した。

南部家畜衛生センターから比較的遠隔の地にあり、家畜疾病の分布が充分解明されていない8県即ちChumporn、Ranong、Phangnga、Phuket、Satun、Yala、Pattani、Narathiwatを断定して、その実態調査を行った。その結果は資料P40～P42のとおりである。

今後も、引続き同地域のサーベイにより家畜疾病の全貌を掌握する必要がある。

- 2) 現在管内に発生している重要な家畜疾病としては以下のものが挙げられるが、効果的

な撲滅対策を立案して、その清浄化を推進する必要がある。

- 牛 : (1) ヨーネ病 (2) 肝 蛭 (3) パベシア病  
(4) アナプラズマ病 (5) 伝染性鼻腔気管炎
- 豚 : (1) オーエスキー病 (2) 豚コレラ (3) トキソプラズマ病  
(4) パスツレラ症 (5) 狂犬病
- めん山羊 : (1) 類 鼻 疽 (2) 伝染性膿胞性皮炎  
(3) パスツレラ症 (4) 肝 蛭 (5) 狂犬病
- 鶏 : (1) ニューカッスル病 (2) 伝染性気管支炎 (3) 家禽コレラ  
(4) ロイコチトゾーン病 (5) 雛白痢
- あひる : (1) 家禽コレラ (2) アヒル症 (3) 大腸菌症  
(4) コクシジウム症 (5) アスペルギルヌ症

犬・猫：狂犬病

- 3) 南部タイは、現在、タイ唯一の口蹄疫フリーゾーンとして、マレーシアを主に、生牛の輸出を行っているが、今後、一層、口蹄疫フリーをはじめ悪性伝染病の清浄化とその維持強化を推進し、懸案の家畜及び畜産物の輸出振興の拡大に寄与する必要がある。
- 4) 1987年南部タイ管内に初めて海外から侵入したとされるヨーネ病が摘発されたが、現在管内における本病の浸潤は可成り進んでいるとの観点から積極的に本病の検診、摘発によって、本病の清浄化を進め、まん延の防止と発生の予防に努める必要がある。
- 5) ビルマ及びマレーシア対タイとの牛の密輸出入が絶え間ないことから、これら国境検疫の強化により悪性伝染病の侵入を防止する必要がある。

いっぽう、今後は、海外からのアフリカ豚コレラの侵入が極めて恐威と感じとられており、これら悪性伝染病の海外からの輸入検疫を強化する必要がある。

このことから、プロジェクト終了後4年間を経過した南部家畜衛生センターの現状と問題点を把握し、併せて、協力成果を維持、向上させるために必要な機械供与、それに伴う専門家派遣、研修員受入計画などにつき、現地調査し、タイ国政府と協議するため昭和63年6月26日から12日間に亘り、アフターケア調査団が派遣された。

その結果、昭和63年7月4日、日本、タイ両国政府においてM/Dが締結された。平成2年3月31日までの期間にわたりタイ家畜衛生改善アフターケアプログラムが実施されるはこびとなった。

- 6) タイ家畜衛生アフターケアプログラムに基づいて実行された ① 専門家の派遣、② 研修員の受入れ、③ 機材供与は以下のとおりである。

① 専門家の派遣

(1) 長期専門家

専門家名	指導科目	派遣期間
西村 豊	ウイルス学	1988. 11. 10～1990. 3. 31
長野 整一	疫学	1988. 12. 24～1990. 3. 31

(2) 短期専門家

専門家名	指導科目	派遣期間
吉原 忍	寄生虫学	1989. 2. 24～1989. 5. 18
蛭田 輝男	機械保守管理	1989. 4. 25～1989. 7. 24
加藤 昌克	病理学	1989. 7. 25～1989. 10. 24

② 研修生の受入れ

研修生氏名	研修科目	研修期間
Miss. Usa Chetthanon	Parasitology	1989. 11. 5～1990. 8. 30
Miss. Osasa Aounsakul	Tox ; Cology	1990. 1. 5～1990. 7. 4

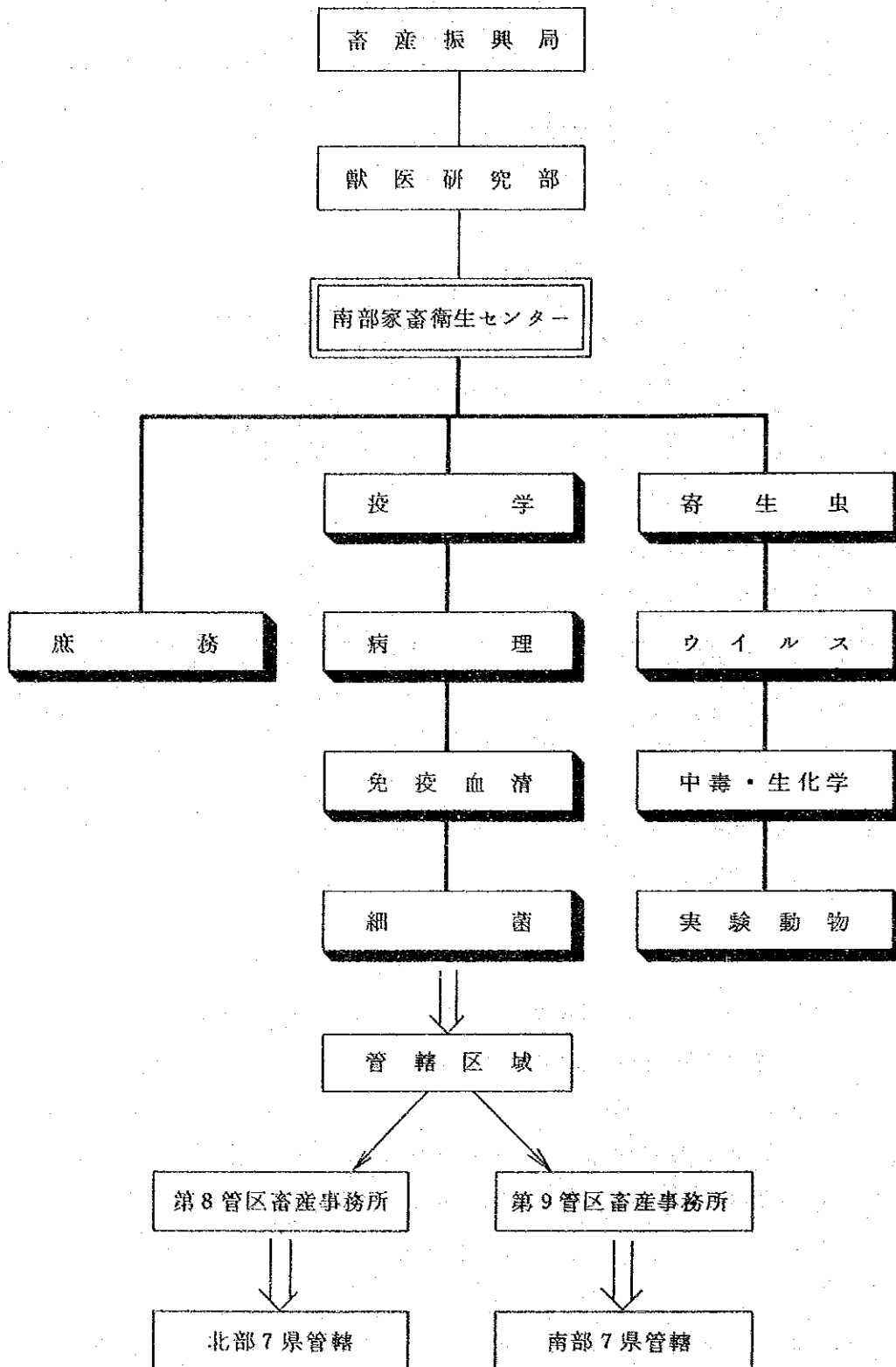
註) 平成2年度分として、追加1名研修生が内示されたのに基づいて、目下、タイ政府側で入選中である。

③ 機材供与

初年度の昭和63年度供与機材は、豚パルボウイルス血球凝集阻止試験用抗原など診断液、試薬類が39品目及びELISA機器など検査用備品、消毒機材66品目、合計105品目の機材が供与された。

次に、第2年度の平成元年度供与機材は、ヨーニンなど診断液、試薬類40品目及びイオン分析機など検査用備品、消耗品が56品目、合計96品目の機材が供与された。

## 2. 組織機構図



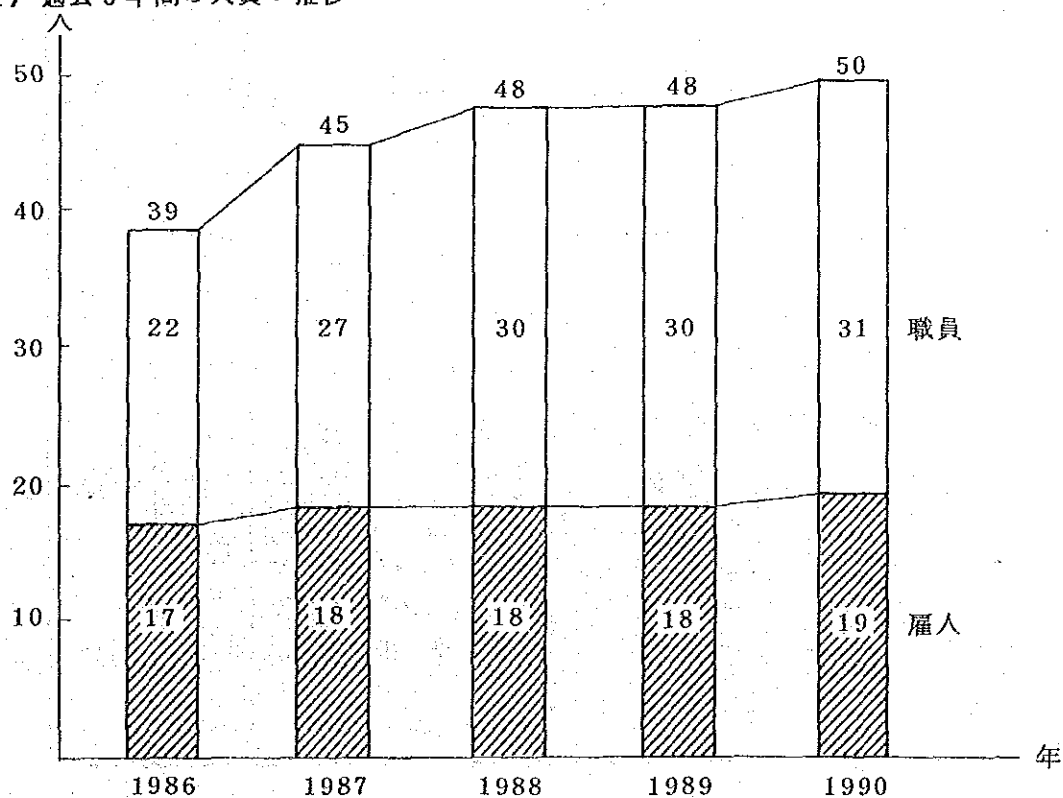


### 3. 人 事

#### 1) 職種別、室別内訳(1990)

区 分	獣医師	獣医補	科学技師	事務員	その他	計
所 長	1					1
庶 務 課				3	1	4
疫 学 室	2	3				5
病 理 室	2	1				3
細 菌 室	2	2	1			5
生 化 学 室	1	2				3
血 清 室		1	1			2
ウ イ ル ス 室	2	1	1			4
寄 生 虫 室	1	2	1			4
運 転 手					6	6
そ の 他					13	13
計	11	12	4	3	20	50

#### 2) 過去5年間の人員の推移



3) 人事の年次別職種別内訳(1980-1989)

種別	年	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
1. (職員)	獣医師	8	11	11	10	8	9	10	10	11	11
	獣医師補	7	7	7	4	7	7	10	12	12	12
	科学技師	3	3	3	4	5	5	6	6	3	4
	事務員	1	1	1	1	1	1	1	2	3	3
	機材管理員	-	-	-	-	-	0	0	-	1	1
	計	19	22	22	19	21	22	27	30	30	31
	2. (雇人)	運転士	3	3	5	5	4	5	5	5	5
管理人員	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
守衛員	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2
作業員	9	10	9	8	10	8	9	9	9	9	9
計	16	17	18	16	18	17	18	18	18	18	19
合計		35	39	40	35	39	45	48	48	48	50
指数		100	111	114	100	111	129	137	137	137	143

4) 人名リスト

Direator

Dr. Nimit Triwanatham

Administration

- 0.1 Mr. Sawai Khaewchan
- 0.2 Mrs. Suwarrat Pimsaen
- 0.3 Miss Aim-orn M0sikkamat

Epidemiology

- V 1. Mr. Sanong Srinunthapanth
- V 2. Mr. Chaowalit Thaneeto
- C/V 3. Mr. Chainarong Namkhaem
- C/V 4. Mr. Phirat Lam-thong
- C/V 5. Mr. Krissada Thongsawat

Pathology

- V 1. Mr. Pipol Suksaithaichana
- C/V 2. Mr. Pakorn Ekpanithanpong
- V 3. Mr. Suwit Limawongpranee

Bacteriology

- V 1. Mrs. Wasana Saenosuwan
- V 2. Mrs. Suppalak Chan-Udom
- C/V 3. Mr. Pisit Na-nakhonphanom
- C/V 4. Miss Suthiwan Nuanla-ong
- S 5. Miss Apasara Worarat

Other employees

- W 1. Mr. Suport Charamat
- W 2. Mr. Sawat Maksingh
- G 3. Mr. Sawian Haksingh
- W 4. Mr. Sophol Intharasuwan
- J 5. Mr. Klong Saeng-ngern
- W 6. Mr. Prasert Ratanasupha
- W 7. Mr. Kittti Patchsichuang
- W 8. Mr. Aroon Raksaman
- G 9. Mr. Nikorn Pechhom
- W 10. Mr. Jintana Boonprab
- J 11. Mrs. Hayured Somkhaewarn
- 12. Mr. Somchai Chankhal
- 13. Mr. Nuang Pansook

Virology

- V 1. Mrs. Chongmas Auntharasaen
- V 2. Mr. Boonlert Aocharoen
- S 3. Hr. Nimit Chue-ngoan
- C/V 4. Mrs. Nittaya Duangdee

Serology

- S 1. Miss Weena Hookdasakulphiban
- C/V 2. Mrs. Rattanaporn Chitauksorn

Parasitology

- V 1. Miss Usa Chetthanon
- C/V 2. Mr. Chatchai Sangwilai
- C/V 3. Mr. Suthin Thammayoot
- S 4. Miss Petcharat Phaosap

Toxicology

- V 1. Miss Lanes Sukthinhai
- S 2. Miss Orasa Arunsakul
- S 3. Miss Rujurat Worasingh

Mechanics

- 0.1 Mr. Amorn Phongsai

Drivers

- D 1. Mr. Suwit Samat
- D 2. Mr. Suwit Suesakul
- D 3. Mr. Montri Thongsikate
- D 4. Mr. Kasem Chankrachang
- D 5. Mr. Prasit Daetkerd
- D 6. Mr. Sumrong Chantang

註) O : 事務員 V : 医師 C/V : 獣医補  
 S : 科学技師 D : 運転手 W : 作業員  
 J : 管理人 G : 守衛

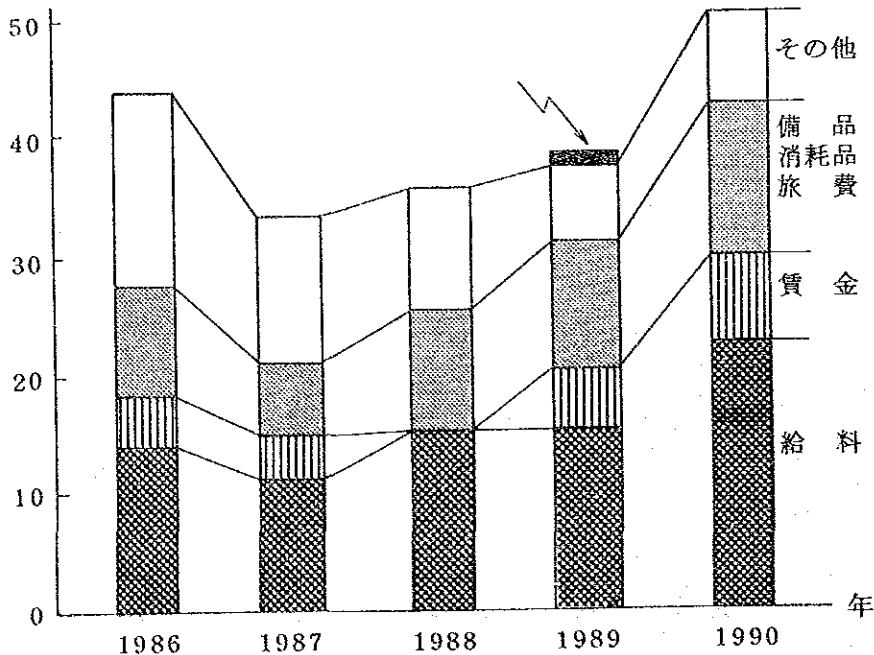
## 4. 予 算

### 1) 予 算 額 ( 1 9 8 6 - 1 9 9 0 )

Years Deseriotions	1 9 8 5	1 9 8 7	1 9 8 8	1 9 8 9	1 9 9 0
1. 給 料	1,403,200	1,099,500		1,541,100	2,353,800
2. 賃 金	399,800	417,500	1,517,000	470,700	849,200
3. 臨時賃金	11,300			-	-
4. 償 却 金	14,400	14,700		14,400	24,000
5. 消耗品費	400,000	350,000	900,000	384,000	415,300
6. 旅 費	358,900	500,000		697,600	345,900
7. 公共事業費	94,000	73,800	91,900	330,800	366,500
8. 備 品 費	240,000	276,400	296,400	324,600	40,800
9. 地代及施設費	1,499,000	596,300	816,000	50,000	404,000
10. 応急対策費				104,410	
合 計	4,420,600	3,420,200	3,621,300	3,917,610	5,132,500
推 数	100	77.5	31.9	88.6	116.1

④+⑤+⑥+⑧	1,013,300	1,141,100	1,196,400	1,420,600	1,326,000
推 数	100	112.6	118.1	140.2	130.8

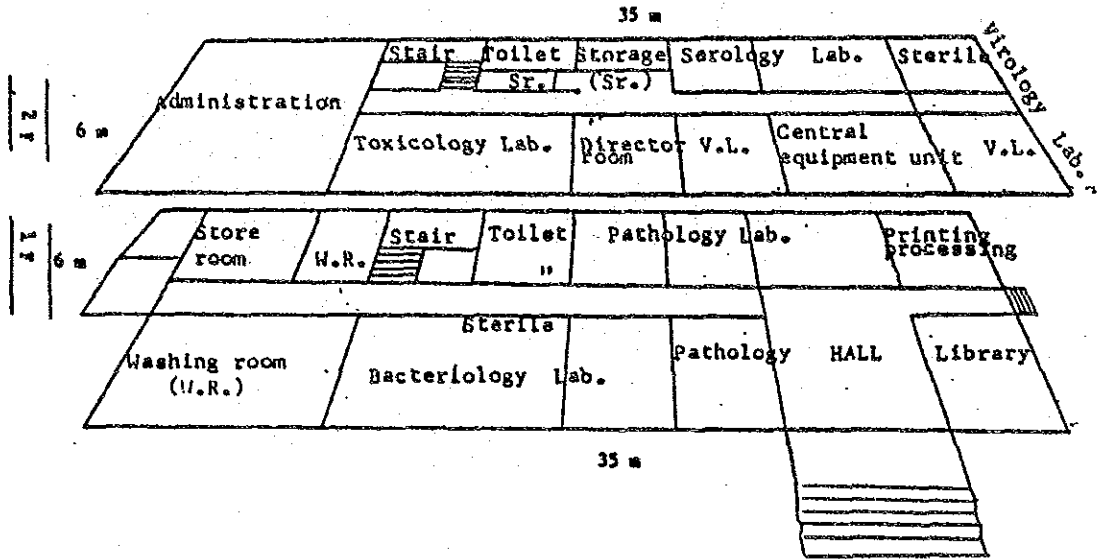
### 2) 費用別予算の推移 ( 1 9 8 6 - 1 9 9 0 )



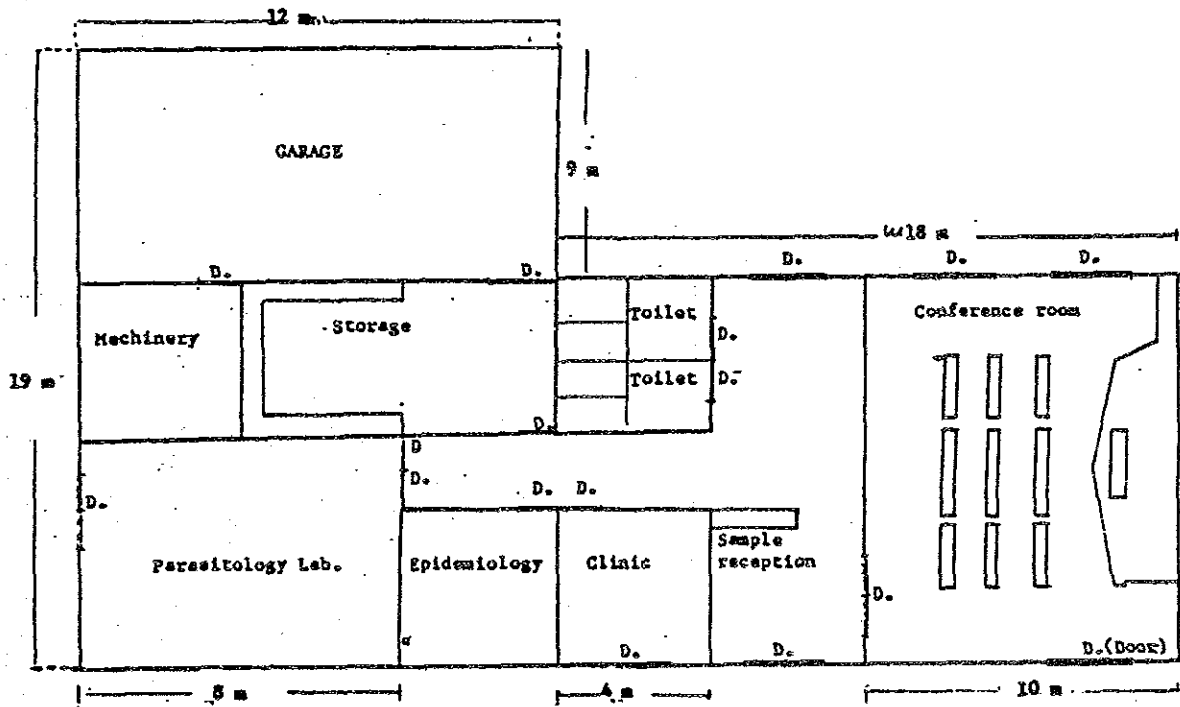
## 5. 施 設

### 1) 本館・別館施設配置図

#### (1) 本館・施設配置図

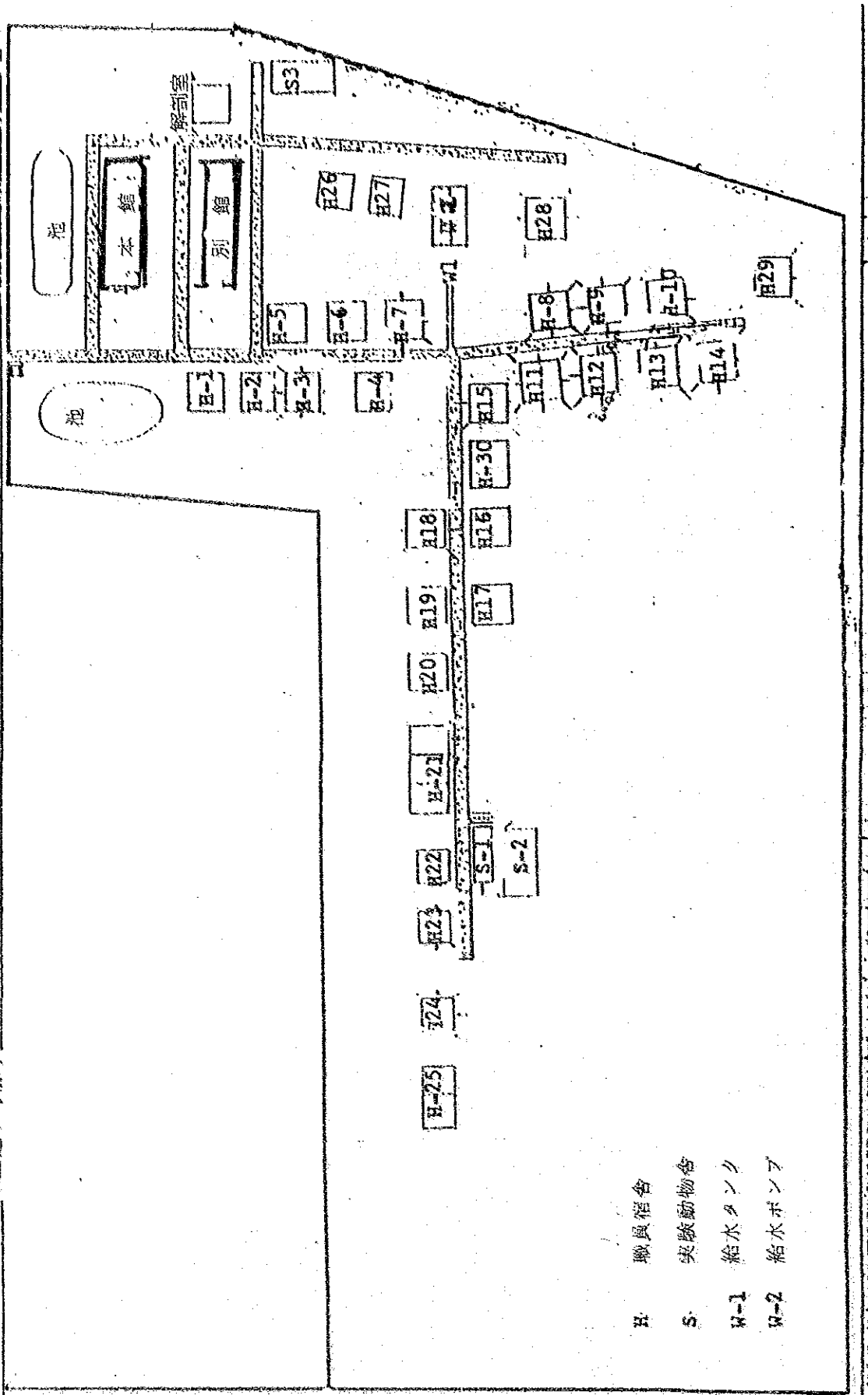


#### (2) 別館・施設配置図



2) 機内見取図

TRANG ← Petcine-ga-sen road. → THUNG-SONG  
 (国道4号線)

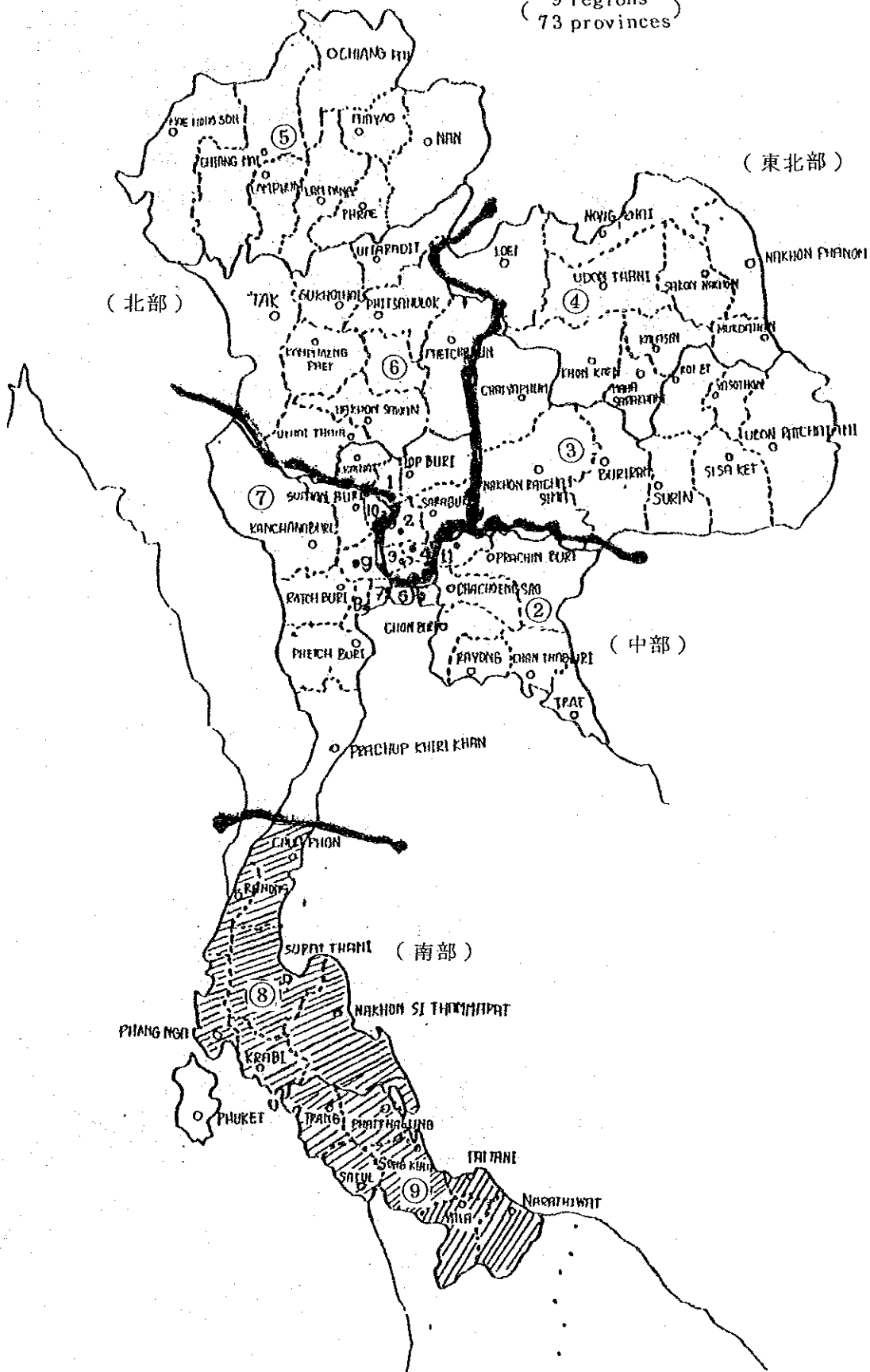


- H 職員宿舎
- S 実験動物舎
- W-1 給水タンク
- W-2 給水ポンプ

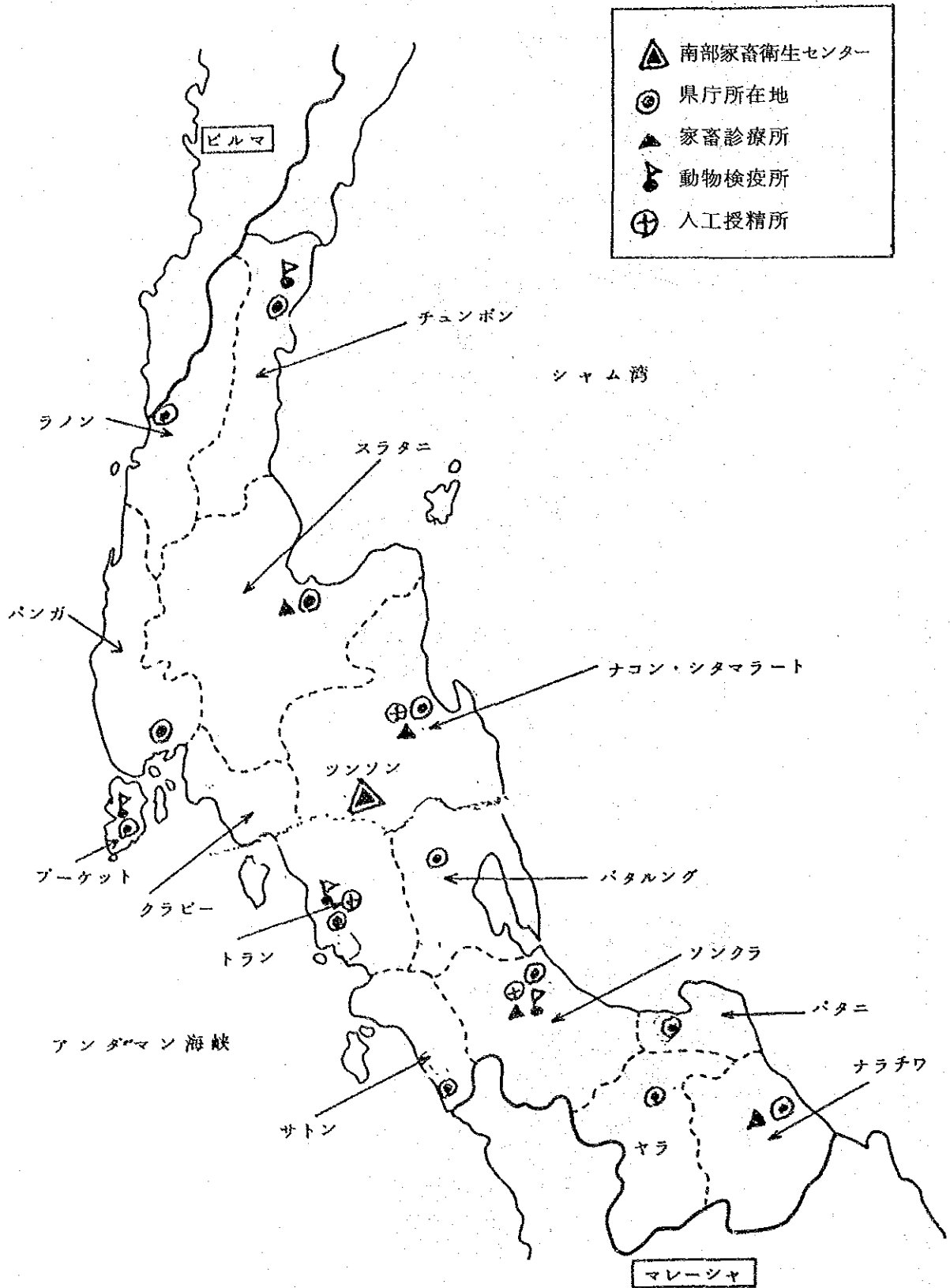
鉄道

6. タイ全国と南部家畜衛生センターの管轄区域

( 9 regions  
73 provinces )



7. 南部家畜衛生センター管内の家畜衛生関係施設





8. 南部タイ・第8管区各県の家畜家禽飼養頭羽数

(1989年)

動物別	県	Krabi	Chumphon	Nakhon si Tham- marat	Phangnga	Phuket	Ranong	Surathani
馬		23	760	2,476	5	29	106	726
牛		10,907	21,298	108,002	5,195	1,007	2,381	34,027
水牛		6,666	16,183	17,258	7,598	2,364	5,811	14,949
山羊		3,262	156	1,814	2,578	1,388	992	619
羊		82	174	149	59	97		167
豚		13,424	33,011	19,783	22,193	20,118	11,122	83,749
あひる		10,385	30,551	296,622	13,800	16,595	10,659	165,340
鶏		127,384	436,856	919,858	181,383	279,360	236,900	429,127
がちょう		38	503	1,560	81	499	716	
象		40	72	97	6	5	198	122

9. 南部タイ・第9管区各県の家畜家禽頭羽数

(1989年)

動物別	県	Trang	Narathirat	Pattani	Patthal- ung	Yala	Songkhla	Stun
馬		54	49		474	64	708	26
牛		39,905	82,539	55,311	79,233	39,094	107,220	23,698
水牛		1,755	9,478	2,265	655	3,900	4,620	2,164
山羊		3,960	7,409	6,615	2,248	7,663	3,265	5,024
羊		89	2,678	7,811	353	4,112	768	74
豚		34,061	9,770	8,633	35,514	15,165	27,426	2,676
アヒル		12,533	41,463	103,226	118,465	22,248	300,796	29,576
鶏		461,723	265,968	215,064	568,704	145,750	699,208	166,539
がちょう		981	1,411		857	2,173		215
象		38	6		51	28	3	5

10. タイ全国と南部タイとの家畜家禽飼養頭羽数の比較

(1989年)

動物別	管区	8th Area	9th Area	Total	Thailand
馬		4,129 (21.9%)	1,374 (7.3%)	5,503 (29.2%)	18,881
牛		182,837 (3.6%)	427,000 (8.4%)	609,837 (12.0%)	5,053,971
水牛		69,829 (1.4%)	24,837 (0.5%)	94,666 (1.9%)	4,903,986
山羊		10,809 (12.1%)	36,181 (40.6%)	46,990 (52.7%)	89,143
羊		718 (0.5%)	15,875 (11.4%)	16,593 (11.9%)	138,867
豚		263,400 (3.7%)	133,244 (1.9%)	396,644 (5.6%)	7,048,292
アヒル		543,957 (3.3%)	628,295 (3.8%)	1,172,252 (7.1%)	16,524,191
鶏		2,510,358 (2.9%)	2,616,956 (3.0%)	5,127,314 (5.9%)	86,271,688
がちょう		3,397 (1.1%)	5,637 (1.8%)	9,034 (2.9%)	307,593
象		540 (17.0%)	131 (4.1%)	671 (21.1%)	3,169

11. タイ全国の家畜家禽飼養頭羽数

動物別	年	1985	1986	1987	1988	1989
馬		21,097	19,816	18,974	18,919	18,881
牛		4,314,487	4,317,496	4,378,848	4,595,667	5,053,971
水牛		5,252,233	5,025,001	4,683,599	4,619,826	4,903,986
山羊		80,807	78,023	79,592	78,525	89,143
羊		57,877	75,764	95,099	130,663	138,867
豚		5,918,842	6,026,723	5,866,886	5,740,399	7,048,292
アヒル		19,398,261	18,360,915	19,831,301	15,934,434	15,524,191
鶏		70,020,788	77,458,134	92,133,783	89,812,207	86,271,688
がちょう		406,901	586,110	499,151	642,122	307,593
象		3,381	3,237	3,390	3,147	3,169

12. タイ全国県別家畜家禽飼養頭羽数

その1

県名	馬	牛	水牛	山羊	羊	豚	あひる	にわとり	がちょう	象
TOTAL	18,881	6,053,911	4,903,986	89,143	138,867	7,048,292	15,524,191	86,271,688	307,593	3,169
REGION 1	558	421,889	77,174	11,310	21,448	404,411	1,900,354	9,919,633	51,386	4
Bangkok		10,900	1,074	535	726	4,952	167,854	1,523,063	9,883	
Chainat		60,415	20,695	677	7,060	28,181	166,360	291,511	1,094	
Nonthaburi	5	3,487	885	213	154	5,931	335,080	253,336	110	
Pathumthani	124	9,743	5,952	218	607	42,130	486,300	3,601,460	10,850	
Lopburi	65	155,443	15,197	6,782	9,084	110,308	15,699	242,287	1,012	
Saraburi	282	71,324	17,368	988	5,174	102,702	52,096	1,657,663	1,428	
Singburi	16	27,850	1,190	624	1,053	20,338	50,342	173,814	6,736	1
Ayuthaya	1	43,840	11,892	632	870	46,383	329,732	1,718,232		
Angthong	59	38,927	2,921	641	2,720	43,486	236,891	442,267	20,273	3
REGION 2	831	173,192	156,975	1,959	4,613	1,100,429	2,069,644	31,097,042	82,768	67
Chanthaburi	69	4,480	5,064	69	88	81,772	46,728	603,029	839	7
Chachoengsao	58	47,220	11,069	188	1,053	435,699	535,389	11,23,791	38,977	
Chonburi	552	20,978	14,665	608	1,070	332,848	917,756	11,830,021	2,656	32
Trat	2	3,114	4,542		112	4,925	39,995	162,924	75	
Nakhonnayok	36	9,322	16,326	37	206	27,770	43,232	2,771,869	1,406	2
Prachinburi	44	64,629	91,921	752	1,371	88,130	170,214	2,380,388	2,275	3
Rayong	36	22,140	7,360	73	498	98,050	57,900	1,331,000	1,306	
Samutprakan	44	1,309	28	232	115	36,235	158,430	794,020	35,234	13
REGION 3	1,137	1,180,773	2,204,916	763	3,597	914,539	2,938,651	8,801,934	43,818	240
Chalyaphum	22	118,680	130,931	35	101	64,170	223,238	821,646	2,100	41
Nakhonratchasina	840	326,161	249,390			241,931	439,901	2,930,673	10,685	
Buriram	61	96,553	313,400	552	3,235	136,699	246,573	906,843	7,217	42
Sisaket		148,226	441,024			89,492	497,735	1,135,812	6,617	
Surin	25	81,627	276,668	75	137	69,405	426,670	1,233,994	3,865	157
Ubonratchathani	94	155,634	378,761	72	38	139,562	486,481		1,790	
Yasothon	74	38,220	104,090	4	28	26,775	120,608	331,018	830	
Rolet	21	215,672	319,652	26	68	140,505	497,445	1,331,948	4,634	

県名	馬	牛	水牛	山羊	羊	豚	あひる	にわとり	がちょう	鶏
REGION 4	2,199	641,757	1,723,069	1,077	1,122	450,287	2,424,772	9,713,231	38,901	1
Karasu		51,773	153,965			54,369	198,519	634,321		
Khonkaen	565	126,679	266,428	139	715	72,782	347,987	1,195,452	6,715	1
Nakhonphanom	27	59,987	161,862	6		25,929	246,583	724,319	2,298	
Naharakham	1,167	81,784	185,393	17	15	50,436	409,697	1,291,301	5,066	
Loey	9	59,059	42,625	694		40,025	118,122	262,547	9,055	18
Nongkhal	4	42,002	169,509	46	174	34,940	267,755	735,005	3,922	
Sakonakhon	134	100,481	220,835	63	3	33,215	378,789	1,061,595		4
Udonthani	280	88,954	453,044	105	215	113,358	372,120	3,638,334	9,505	19
Nukdahan	13	31,038	69,408	1		25,233	85,200	250,357	2,340	1
REGION 5	6,486	634,761	374,162	6,892	1,494	484,942	406,312	6,709,792	16,314	1,166
Chiengrai	1,993	75,534	64,630	1,098	195	101,892	98,981	1,639,231	1,907	50
Chiengmai	1,778	111,275	75,191	3,215	771	256,881	118,052	1,599,916	4,261	234
Nan	646	41,834	49,315	400	3	63,522	33,263	746,806	982	66
Payao	145	70,666	39,736	131	108	35,849	69,210	618,786	6,448	30
Phrae	65	61,905	21,423	328	172	47,266	20,401	530,731	639	283
Maehongson	1,257	19,448	36,025	1,338	111	29,434	10,994	232,551	971	340
Lampang	609	126,570	72,171	382	134	51,754	24,779	960,208	551	138
Lamphun	2	21,519	9,661			42,344	30,632	381,503	549	14
REGION 6	1,330	615,541	221,170	11,242	28,295	416,427	1,071,960	4,516,645	23,501	915
Kamphaengphet	20	44,411	12,603	510	565	49,742	94,086	567,129	938	8
Tak	494	90,926	22,196	2,166	684	38,845	299,562	15,127	744	554
Phitsanulok	110	79,398	32,054	1,034	839	51,824	113,620	675,656	2,190	113
Phichit	118	28,692	1,772	2,636	2,143	54,694	70,685	479,355	3,853	
Phetchabun	191	161,088	21,896	822	7,702	48,030	71,080	666,482	12,113	118
Sukhothan	43	72,538	14,872	434	148	46,615	91,676	466,290	482	48
Nakhonsawan	253	129,523	21,309	1,965	12,801	69,179	253,257	753,799	2,061	7
Uthathani	73	27,193	59,484	769	3,155	21,091	61,762	427,712	901	16
Uttaradit	24	51,712	22,985	306	258	36,407	22,232	475,095	213	51

## その3

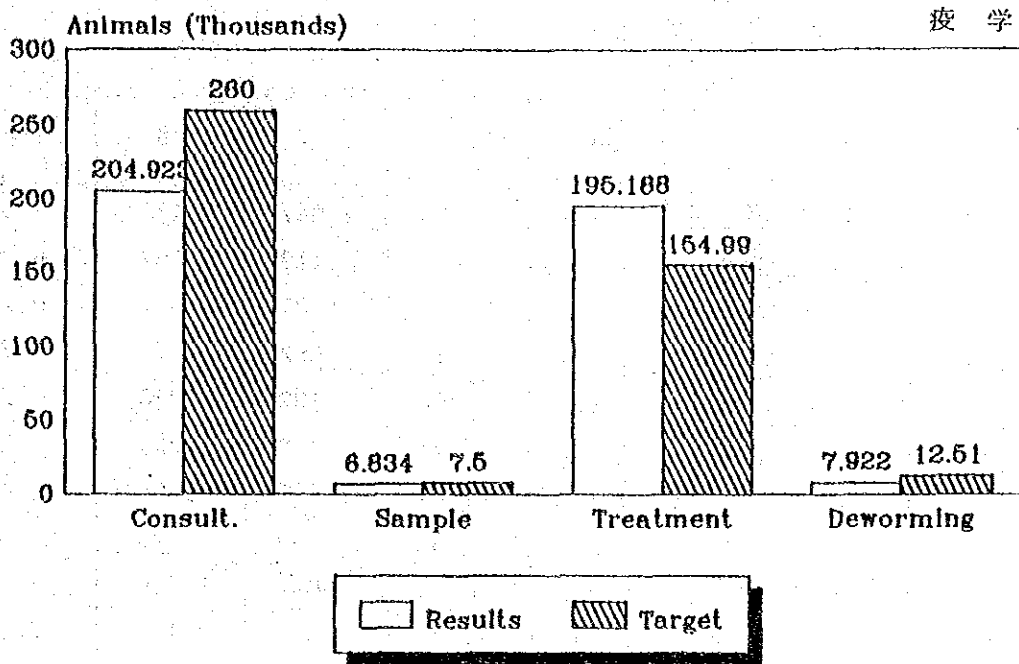
県名	馬	牛	水牛	山羊	羊	豚	あひる	ヒワとり	がちょう	象
REGION 7	838	816,231	61,864	8,850	55,805	2,730,613	3,534,245	10,285,597	41,811	78
Kanchanaburi	41	185,422	16,176	2,867	18,316	29,661	27,469	461,673	5,253	44
Nakhonpathom	439	51,738	1,856	2,869	13,461	2,083,140	1,177,500	5,585,130	17,844	30
Prachuapkhirikhan	252	87,774	10,976	359	3,329	41,149	39,727	342,577	448	4
Phetchaburi	13	133,270	4,183	155	1,045	51,781	138,607	595,267	468	
Ratchaburi	84	209,383	2,937	1,998	3,124	356,422	473,445	2,371,329	7,045	
Sawatsongkhram	9	479	1	7	4	18,553	6,194	113,076	583	
Suphanburi		145,860	15,677	360	16,359	134,157	612,503	599,265		
Samutsakhon		2,305	58	235	167	15,750	1,058,800	217,280	10,170	
REGION 8	4,129	182,837	69,829	10,809	718	263,400	543,957	2,510,858	3,397	540
Krabi	33	10,907	6,666	3,262	82	13,424	10,385	127,384	38	40
Chumphon	760	21,298	16,183	156	174	33,011	30,551	436,856	503	72
Nakhonsithammarat	2,476	108,022	17,258	1,814	149	19,783	296,627	919,858	1,560	97
Phangnga	5	5,195	7,598	2,578	59	22,193	13,800	181,383	81	6
Phuket	23	1,007	2,364	1,388	91	20,118	16,595	279,350	499	5
Ranong	106	2,381	5,811	992		11,122	10,659	236,900	716	198
Suratthani	726	34,027	14,949	619	157	83,749	165,340	423,127		122
REGION 9	1,374	427,000	24,837	36,181	15,875	133,244	628,295	2,616,956	5,637	131
Trang	54	39,905	1,755	3,960	89	34,061	12,533	461,723	981	38
Narathiwat	49	82,539	9,478	1,409	2,678	9,770	41,463	265,968	1,411	6
Pattani		55,311	2,265	6,615	7,811	8,633	103,226	215,064		
Phatthanalung	474	79,233	655	2,248	353	35,514	118,455	568,704	857	51
Yala	64	39,094	3,900	7,663	4,112	15,165	22,248	145,750	2,173	28
Songkhla	708	107,220	4,620	3,265	758	27,425	300,796	693,208		3
Satun	25	23,698	2,164	5,021	74	2,676	29,575	166,539	215	5

13. 各室の年間業務目標と実績

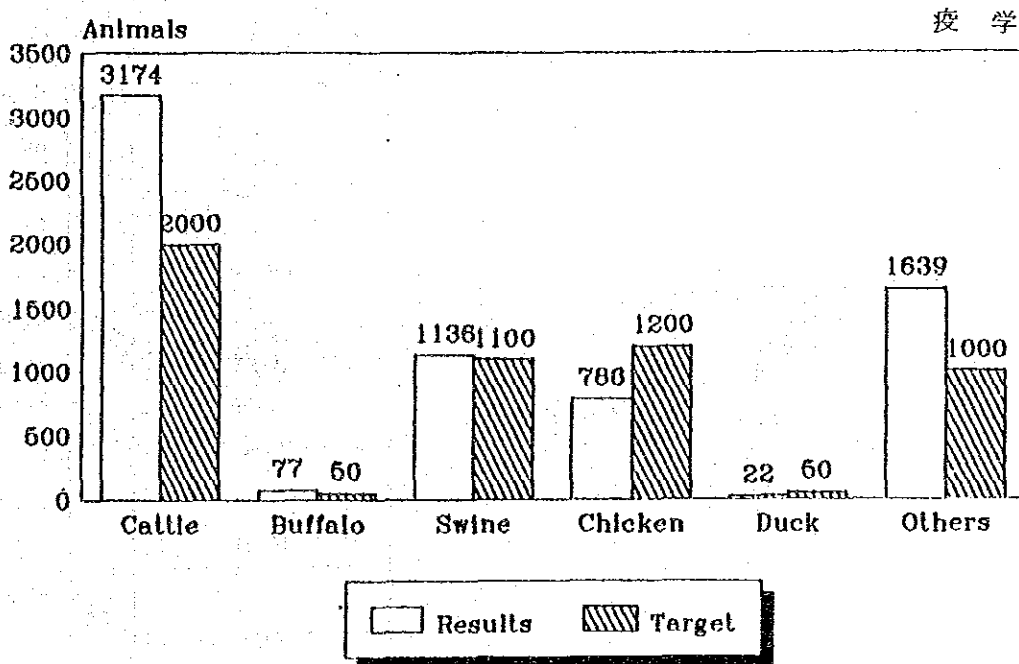
室 別	1985		1986		1987		1988		1989	
病 理	16,702/20,000	83.5 %	17,415/15,000	116.1 %	21,306/15,000	142.0 %	19,926/15,000	132.8 %	10,140/15,000	67.6 %
ウ イ ル ス	3,782,000	94.6 %	6,155/3,500	176.2 %	7,404/5,000	148.1 %	9,171/6,000	152.9 %	7,849/7,000	112.1 %
細 菌	4,731/5,000	94.6 %	8,283/5,000	165.0 %	6,379/5,000	127.6 %	10,375/8,000	129.7 %	8,321/7,000	118.9 %
寄 生 虫	5,613/6,000	93.6 %	5,245/5,000	104.9 %	5,313/6,000	88.6 %	5,550/6,000	92.5 %	6,563/5,000	131.3 %
免 疫 血 清	9,970/12,000	83.1 %	10,730/8,000	134.1 %	9,174/8,000	144.1 %	7,544/8,000	94.3 %	7,960/8,000	99.5 %

(註) 実績(例)/目標(例)

14. 疫学室の1989年業務目標と実績



1989年フィールドサーベイ&コントロールの目標と実績

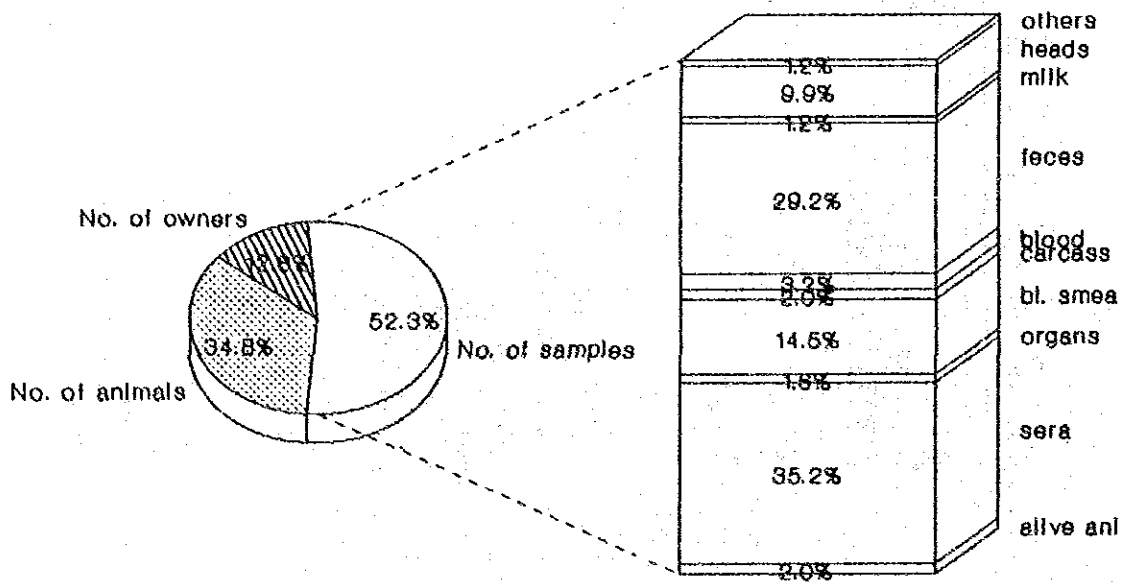


### 1.5. 疫学室の業務実施状況

#### 1) 外来農家・家畜及びサンプル受付数

区 分	疫 学					
	年 別	1985	1986	1987	1988	1989
1. 農 家 数		2,272	1,973	2,047	2,474	2,515
2. 家 畜 頭 羽 数		-	-	6,112	5,497	6,823
3. サ ン プ ル 数		7,426	8,311	8,787	9,617	10,249
3.1 生 体		1,759	1,111	262	279	206
3.2 死 体		174	260	182	270	207
3.3 臓 器		79	47	108	229	159
3.4 血 清		2,211	2,201	2,696	3,304	3,611
3.5 血 液		54	395	709	478	325
3.6 血液塗抹標本		487	748	1,094	1,300	1,484
3.7 糞 便		1,510	2,269	2,345	2,161	2,988
3.8 ミ ル ク		-	-	8	147	126
3.9 犬 頭		884	902	1,014	1,048	1,019
3.10 そ の 他		268	378	369	401	124

同上の百分率





2) 健康検査、処置及び疾病インベスティゲーション実施状況

疫 学

区分	年別	1985	1986	1987	1988	1989
健康相談		77,060/100,000 77.1 %	127,593/100,000 127.6 %	307,914/130,000 236.7 %	242,573/300,000 80.9 %	204,923/260,000 78.8 %
サンプル受付		8,705/10,000 87.1 %	10,250/5,000 205.0 %	5,947/5,000 118.9 %	6,942/6,500 106.9 %	6,834/7,500 91.1 %
治療		3,686/5,000 73.7 %	8,922/1,000 298.4 %	7,669/4,000 41.7 %	94,389/169,920 55.6 %	195,188/154,990 125.9 %
駆虫		1,755/5,000 35.1 %	3,655/3,000 121.8 %	4,731/2,500 189.2 %	8,410/11,810 71.2 %	7,922/12,510 63.3 %
疾病インベ スティゲーション				82/100 82.0 %	187/100 187.0 %	253/150 168.7 %
同： フォローアップ		24,306/25,000 97.2 %	24,593/25,000 98.4 %	339/250 135.6 %	356/250 146.0 %	127/250 50.8 %

3) フィールドサーベイ&フィールドコントロール実施状況

疫 学

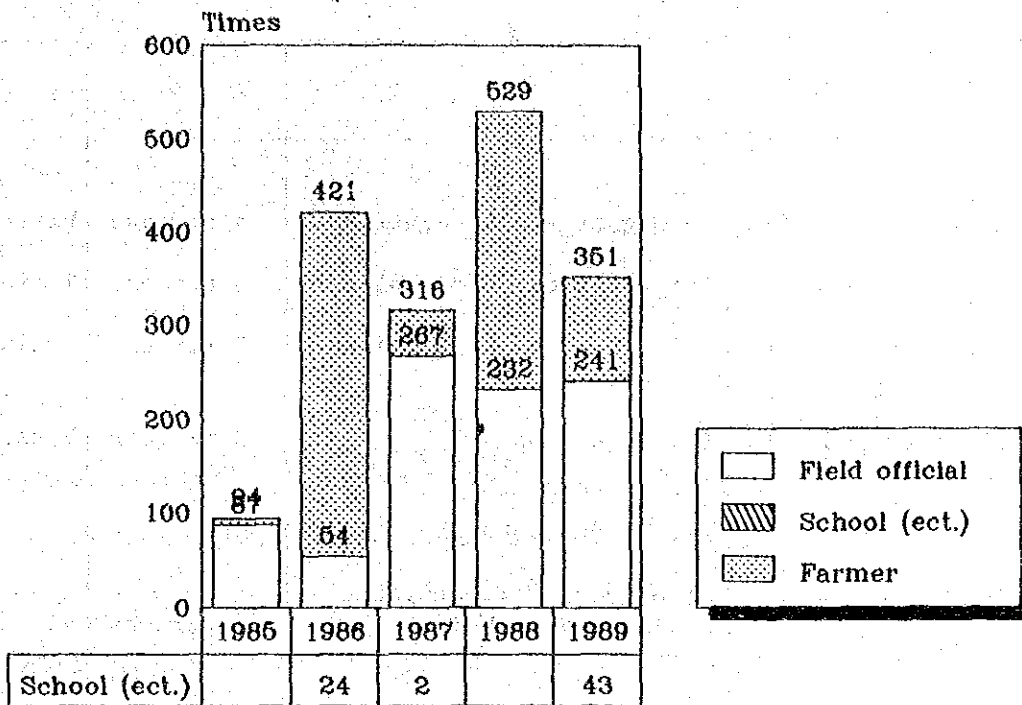
家畜別	年別	1985	1986	1987	1988	1989
牛		2,859/2,500 114.4 %	3,799/2,500 152 %	2,240/1,700 131.8 %	2,578/1,700 151.7 %	3,174/2,000 158.7 %
水牛		255/200 255 %	154/100 154 %	51/50 102.0 %	98/50 196.0 %	77/50 154 %
豚		2,104/1,500 140.7 %	1,124/1,500 74.9 %	1,301/1,000 130.1 %	1,011/1,000 101.1 %	1,136/1,100 103.3 %
鶏		538/1,000 53.8 %	1,202/1,000 120.2 %	878/1,000 87.8 %	1,150/1,000 115.0 %	786/1,200 65.5 %
アヒル		42/50 84 %	71/50 142 %	56/100 56.0 %	65/100 65.0 %	22/50 44 %
その他		1,628/2,000 81.4 %	1,961/2,000 98.1 %	1,561/1,000 156.1 %	1,029/1,000 102.9 %	1,639/1,000 163.9 %

4) 家畜衛生に関する指導啓蒙・展示事業

疫 学

区 分	年 別	1985	1986	1987	1988	1989
( 研 修 )						
地 方 職 員		87	54	267	232	241
幾 家		94	421	316	529	350
学 生 等		-	24	2	-	43
そ の 他		-	-	-	-	-
( 指 導 啓 蒙 ・ 展 示 )						
ラ ジ オ ・ T V		9	16	10	6 times	7
パ ン フ レ ッ ト 配 布		4,755	4,755	4,108	5,589 units	5,782
展 示		4	14	5	6 times	5

5) 家畜衛生に関する研修実施状況



センター発行の月刊誌

จลสารปศัตวภาคใต้

Content

- ข่าว News 2
- วิทยุวิทยุ Rates 8
- วิทยุวิทยุ Export inter 4, 10
- วิทยุวิทยุ Antibiotic 6
- วิทยุวิทยุ (antibiotic) Disposal status 10
- วิทยุวิทยุ 10
- วิทยุวิทยุ Miscellaneous 10
- วิทยุวิทยุ Judy 16

South of Thailand Veterinary Journal

ปีที่ 9 Vol. 9<sup>th</sup> year

ฉบับที่ 1 No. 1 ประจำเดือน มกราคม January 2532

## 6) 研修、視察受入状況

その1

ナン バー	年 月 日	受 入 先	人 数	目 的
	- 1985 -			
1.	January 14-18, 1985	Foreigner Representatives	5 persons	Visiting
2.	April 1-26, 1985	Satun Agricultural college	3 persons	Training
3.	April 1-26, 1985	Srinakhon Agricultural college	3 persons	Training
4.	April 10, 1985	Dr. K. Oikawa Dr. S. Kawakuchi Dr. S. Honokohara	3 persons	Visiting
5.	October 15, 1985	Faculty of Vet. medicine chulalongkorn Univ.	3 persons	Visiting
	- 1986 -			
1.	January 27, 1986	Trang Agricultural college	2 persons	Visiting
2.	March 24- April 17, 1986	Satun A. C.	3 persons	Training
3.	April 1-3, 1986	Ranong A. C.	5 persons	Training
4.	April 1-30, 1986	Srinakhon A. C.	2 persons	Training
5.	April 1-30, 1986	Chumporn A. C.	2 persons	Training
6.	April 1-30, 1986	Thungsong commerce school	5 persons	Training
7.	September 6-8, 1986	Assistant Professor Takeo SAKAI by Dr. Supol Luangyosluechasakul	4 persons	Visiting
8.	September 29, 1986	N.S Teacher college	20 persons	Visiting
9.	October 1- November 5, 1986	T.S. Commercial school	2 persons	Training
10.	October 4- November 4, 1986	Chumporn A. C.	5 persons	Training
11.	December 13, 1986	S.T. Teacher college	104 persons	Visiting

ナン バー	年 月 日	受 入 先	人 数	目 的
	- 1987 -			
1.	March 4-7, 1987	Dr. Nagasawa Dr. Watase Dr. Moriwaki Dr. Takehara Dr. Nishikawa	7 persons	Visiting
2.	March 17, 1987	Narathiwat A. C.	27 persons	Visiting
3.	April 1-30, 1987	Satun A. C.	2 persons	Training
4.	April 1-30, 1987	Pattalung A. C.	2 persons	Training
5.	April 10-20, 1987	Nakhon si Thammarat A. C.	2 persons	Training
6.	April 11-May May 1, 1987	Phang-nga A. C.	3 persons	Training
7.	April 6-10, 1987	Chumporn A. C.	3 persons	Training
8.	September 24- October 29, 1987	T.S. commercial school	2 persons	Training
9.	October 7, 1987	Narathiwat school	25 persons	Visiting
10.	October 12-19, 1987	Faculty of Vet. medicine Chulalongkorn Univ.	65 persons	Visiting
	- 1988 -			
1.	April 1-30, 1988	Chumporn A. C.	5 persons	Training
2.	April 1-30, 1988	Trang A. C.	3 persons	Training
3.	April 1-30, 1988	Pattalung A. C.	2 persons	Training
4.	April 1-30, 1988	Nakhon si Thammarat A. C.	3 persons	Training
5.	April 1-30, 1988	Suratthani A. C.	3 persons	Training
6.	April 1-30, 1988	Krabi A. C.	2 persons	Training
7.	May 3, 1988	Faculty of Agriculture Nakhon si thammarat	12 persons	Visiting
8.	June 6-8, 1988	Krabi A. C.	2 persons	Training

ナン バー	年 月 日	受 入 先	人 数	目 的
9.	July 27, 1988	Agriculture division, N.S. teacher college	35 persons	Visiting
10.	August 11, 1988	Faculty of science and Technology of N.S. teacher college	60 persons	Visiting
	- 1989 -			
1.	March 4, 1989	Mr. Witoon Kommerdpet	5 persons	Visiting
2.	March 5, 1989	Mrs. Sopit Tanyaluksanakul (veterinarian)	1 persons	Visiting
3.	April 1-3, 1989	Krabi Agricultural college	2 persons	Training
4.	April 4, 1989	Mr. Sopol Muangcharoen	2 persons	Visiting
5.	April 1-30, 1989	Satun Agricultural college	2 persons	Training
6.	April 1-30, 1989	Suratthani Agricultural college	6 persons	Training
7.	April 1-30, 1989	Nakhon si thammarat Agricultural college	3 persons	Training
8.	April 1-30, 1989	Krabi A. C.	2 persons	Training
9.	May 9, 1989	Phuket teacher college	34 persons	Visiting
10.	May 15-18, 1989	N.S. Livestock office	52 persons	Training
11.	July 31- October 6, 1989	Suratthani A. C.	10 persons	Training
12.	August 21-24, 1989	Nakhon si thammarat A.C.	175 persons	Training
13.	September 18, 1989	Phuket teacher college	35 persons	Visiting
14.	October 10-30, 1989	Agricultural Faculty, Bangpra	6 persons	Training
15.	October 24-31, 1989	Faculty of Veterinary Medicine Chulalongkorn University	65 persons	Visiting
16.	November 30-18, 1989	N.S. teacher college	2 persons	Training
17.	October 31, 1989	Director of NAHPI & Japanese expert	4 persons	Visiting

16. A/C期間のフィールドサーベイ実施状況

1) 月別家畜別：内訳

疫 学

	牛		豚	めん山羊	計
	健康検査	ヨーニンテスト	健康検査	健康検査	
1989. 1	8/256	-	1/23	-	9/279
2	12/561	-	4/37	-	16/498
3	26/645	-	1/75	3/37	36/757
4	5/494	1部	3/297	2/184	10/975
5	58/230	I B R	-	1/9	59/239
6	80/431	-	5/12	8/63	93/506
7	3/72	-	4/156	-	7/228
8	60/583	-	4/117	1/84	65/784
9	10/201	-	1/20	-	11/221
10	6/301	1/79	-	-	7/380
11	34/547	-	-	-	34/547
12	3/205	-	2/95	4/208	9/508
小 計	305/4426	1/79	25/832	19/585	350/5922
1990. 1	5/7	2/427	1/2	3/10	11/446
2	2/200	1/365	3/24	1/25	7/614
3	8/96	2/59	-	-	10/115
小 計	15/303	5/851	4/26	4/35	28/1215
合 計	320/4728	6/930	29/858	23/620	378/7137

註) 件数/検体数

## 2) 遠隔地：フィールドサーベイとその検査結果

疫 学

## 1. Obumporn 県

種類(検体数)	牛 ( 164 )		豚 ( 27 )	
	罹患数/検体数	%	罹患数/検体数	%
ブルセラ病	0 / 65	0	0 / 27	0
肝 蛭 症	0 / 50	0	-	-
バベシア病	1 / 49	2.0	-	-
タイレリア病	13 / 49	26.5	-	-

註) 以下、罹患数 P ( Positive )、検体数 S ( Sample ) と略す。

## 2. Ranong 県

種類(検体数)	牛 ( 65 )		水牛 ( 25 )		羊 ( 20 )	
	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	0 / 32	0	0 / 24	0	0 / 32	0
ヨ ー ネ 病	1 / 32	3.1	-	-	-	-
肝 蛭 病	1 / 33	3.0	-	-	-	-

種類(検体数)	豚 ( 35 )		鶏 ( 54 )	
	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
回 虫 症	3 / 3	100	-	-
ロイコチトゾーン病	-	-	10 / 39	25.6
ひ な 白 痢	-	-	9 / 39	23.1
CRD ( MG )	-	-	5 / 30	16.7

註) 検体は血清、血液塗抹、糞便による。



3. Phang - nga 県

種類(S.NO)	牛 (122)		山羊 (138)	
病名/罹患率	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	0/51	0	0/79	0
回虫症	1/51	2.0	-	-
タイレリア病	2/20	-	-	-
糞線虫症	-	-	51/63	81.0
捻転胃虫症	-	-	3/63	4.8
ヘモンクス胃虫症	-	-	44/63	70.0

4. Phuket 県

種類(S.NO)	牛 (82)		山羊 (8)		豚 (52)		鶏 (64)	
病名/罹患率	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	±2/32	5.9	0/8	0	0/52	0	-	-
タイレリア病	7/13	53.9	-	-	-	-	-	-
肝蛭症	0/35	0	-	-	-	-	-	-
類鼻疽	-	-	0/8	0	-	-	-	-
豚萎縮性鼻炎	-	-	-	-	+23/52 ±3/52	44.2 5.8	-	-
ロイコチト ゾーン病	-	-	-	-	-	-	7/57	15.8
ひな白痢	-	-	-	-	-	-	8/57	14.0
CRD(MG)	-	-	-	-	-	-	30/57	52.6
CRD(MS)	-	-	-	-	-	-	0/57	0
E D S	-	-	-	-	-	-	1/14	7.1

5. Satul 県

種類(S.NO)	牛 (161)		水牛 (8)		山羊 (6)		豚 (3)	
	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	0 / 65	0	0 / 8	0	0 / 6	0	-	-
肝 蛭 症	1 / 65	1.5	-	-	-	-	-	-
タイレリア症	15 / 31	48.4	-	-	-	-	-	-
鼻萎縮性鼻炎	-	-	-	-	-	-	0 / 3	0

6. Yala 県

種類(S.NO)	牛 (135)	
	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	0 / 49	0
ヨ ー ネ 病	0 / 6	0
肝 蛭 症	8 / 51	15.7
タイレリア病	11 / 35	31.4

7. Pattani 県

種類(S.NO)	牛 (112)		羊&山羊 (7)	
	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ病	0 / 112	0	-	-
肝 蛭 症	0 / 112	0	0 / 7	0

8. Narathiwat 県

種類(S.NO)	牛 (64)		羊 (15)	
	P.NO/S.NO	%	P.NO/S.NO	%
ブルセラ症	0 / 64	0	0 / 15	0
肝 蛭 症	3 / 64	4.7	-	-

3) 牛のIBRサーベイ実施状況

疫 学

県 名	地 区 名	血 清 例 数
1. Trang	Hau - yod	42
2. Ranong	Muang	24
3. Pattalung	Kong - Ra	38
4. Chumporn	Lang - saun	15
	Muang	20
	Sa - wee	30
5. Ranong	Kraburi	33
6. Trang	Yan - ta - kaow	54
7. Nakhon Si Thammarat	Cha - wang	1
8. Pattalung	Muang	236
9. Kra-bi	Muang	36
10. Song-khla	Tae - pa	29
11. Pang-nga	Muang	51
12. Kra-bi	Aow - luke	1
13. Song-khla	Rattapum, Sa-dao and Khaun neang	
	Total	710

1 IBR中和試験(MDB大株化細胞使用)

2 検査結果: 710中192例(270)場性

17. 重要疾病の診断方法

その1

疾病別	方法	FA	HA-RI	IHA	CF	NT	Agg	ELISA	AGP	Isolation	Others
<u>牛</u>											
Brucellosis					○		○ PAT, TAT				
Paratuberculosis					○			○			fecal stain
Infectious Bovine Rhinotracheitis (IBR)		○				○					
Malignant edema		○									
Black leg		○									
<u>馬</u>											
Equine Infectious Anemia									○		
<u>豚</u>											
Brucellosis					○		PAT, 2ME				
Swine fever		○								○	
Haemophilus infection				○							
Toxoplasmosis		○		○							stamp smer
Atrophic rhinitis							○ TAT			○	
Melioidosis				○						○	
Porcine parvovirus infection		○	○							○	
Aujeszky's disease		○				○				○	
<u>めん山羊</u>											
Melioidosis				○						○	
Pseudo tuberculosis										○	
<u>と</u> <u>り</u>											
Newcastle disease		○	○							○	
Infection bronchitis		○								○	

家 畜 別	方 法	FA	HA- HI	IHA	CF	NT	Agg	ELISA	AGP	Isola- tion	Others
Avian Pox										○	
EDS			○							○	
Infections bursal Dis.									○	○	
C.R.D. + M. synoviae							○ PAT				
Salmonellosis							○ PAT				
Infections coryza							○ PAT			○	
Leucocytozoonosis									○		
Fowl cholera										○	
Pullorum disease							○			○	
<u>あひる</u>											
Duck plague		○								○	
Fowl cholera										○	
<u>その他</u>											
Rabies		○									Mouse Inocu- lation

18. 家畜疾病の発生頭羽数

その1

年 別 病 類 別	発 生 頭 羽 数					Total
	1985	1986	1987	1988	1989	
1. 牛						
ア ナ ブ ラ ズ マ 病	—	1	—	1	1	2
バ ベ シ ア 病	5	7	5	8	2	27
バベシア病+肝蛭病	—	—	—	1	1	2
バベシア病+タイレリア病	—	—	—	—	1	1
ブ ル セ ラ 病	1	2	—	6	5	14
大 腸 菌 症	—	—	—	1	—	1
コクシジューム症	14	16	12	1	3	46
疥 癬 ( 毛 虫 )	—	—	—	3	—	3
皮 膚 炎	—	—	—	7	1	8
肝 蛭 病	48	54	36	26	59	223
パ ス ツ レ ラ 病	—	1	—	—	—	1
難 産	—	1	—	—	—	1
ヨ ー ネ 病	—	1	1	—	1	3
乳 頭 腫	—	—	1	2	1	4
伝 染 性 角 膜 炎	—	—	—	—	2	2
狂 犬 病	5	6	6	6	12	35
タ イ レ リ ア 病	—	1	1	—	—	2
テ ラ ジ ャ 感 染 症	1	2	—	—	2	5
結 核 病	—	—	1	—	—	1
2. 水 牛						
廻 虫 症	1	—	—	—	—	1
コクシジューム症	—	—	1	—	—	1
大 腸 菌 症	—	—	—	—	—	—
肝 蛭 病	3	4	1	2	1	11
出 血 性 敗 血 症	1	—	—	—	—	1
サ ル モ ネ ラ 症	—	—	1	—	—	1

年 別 病 類 別	発 生 頭 羽 数					
	1985	1986	1987	1988	1989	Total
3. 豚						
放 線 菌 症	—	—	—	—	1	1
オ ー エ ス キ ー 病	7	3	4	7	4	25
伝 染 性 鼻 気 管 炎	—	—	—	1	2	3
バ ラ ン チ ジ ュ ー ム 症	—	—	—	3	4	7
コ ク シ ジ ュ ー ム 症	3	1	1	—	2	7
大 腸 菌 症	6	4	2	3	4	19
コ リ ネ バ ク テ リ ア 感 染 症	—	—	—	—	—	—
豚 丹 毒	—	—	—	1	—	1
滲 出 性 皮 膚 炎	2	3	6	8	4	23
ヘ モ フ ィ ル ス 感 染 症	—	—	—	3	—	3
レ プ ト ス ピ ラ 症	—	—	—	1	—	1
悪 性 水 腫	—	—	—	1	—	1
類 鼻 疽	3	1	—	—	—	4
バ ス ツ レ ラ 症	4	5	3	3	1	16
バ ル ボ ウ イ ル ス 病	1	1	3	4	—	9
枇 糖 疹	—	—	—	2	—	2
狂 犬 病	3	1	2	2	4	12
疥 癬	4	—	—	—	1	5
サ ル モ ネ ラ 症	—	—	—	2	1	3
S E P	1	—	—	1	—	2
豚 赤 痢	—	—	1	—	1	2
豚 痘	1	3	8	3	1	16
豚 コ レ ラ	9	2	5	9	13	38
ト キ ソ プ ラズ マ 病	12	7	1	3	4	27
破 傷 風	3	2	3	4	9	21

年 別 病 類 別	発 生 頭 羽 数					Total
	1985	1986	1987	1988	1989	
4. 鶏						
アスベルギルス症	6	3	1	2	4	16
鶏 白 血 病	—	—	2	—	—	2
細菌性結膜炎	—	—	3	—	—	3
条 虫 症	—	—	—	1	—	1
大腸菌症+コクシジウム症	—	—	—	1	—	1
コクシジウム症	5	10	—	2	3	20
大 腸 菌 症	4	32	16	9	5	66
大腸菌症+ロイコチトゾン症	—	—	—	—	1	1
大腸菌症+カビ感染症	—	—	1	—	—	1
C R D 複 合 感 染 症	—	2	1	—	—	3
C R D	8	2	—	—	—	10
眼 炎	—	8	—	2	1	11
E D S	—	—	—	1	—	1
家 禽 コ レ ラ	6	2	1	3	9	21
鶏 痘	3	3	4	6	1	17
鶏 痘 + 眼 炎	—	—	—	—	1	1
カビ性肺炎	—	—	1	2	1	4
I B + 大腸菌症	—	—	4	5	13	22
I B	1	20	16	17	16	70
I C	1	1	2	—	—	4
I B + 大腸菌症 + コクシジウム症	—	—	—	1	—	1
I B + アブセス	—	—	—	1	—	1
I B + 大腸菌症 + カビ感染症	—	—	—	1	2	3
I B + C R D	—	—	—	1	1	2
I B + C R D 複 合 感 染 症	—	—	—	—	1	1
I B + 鶏 痘	—	—	—	1	1	2
I L T	—	—	—	1	—	1

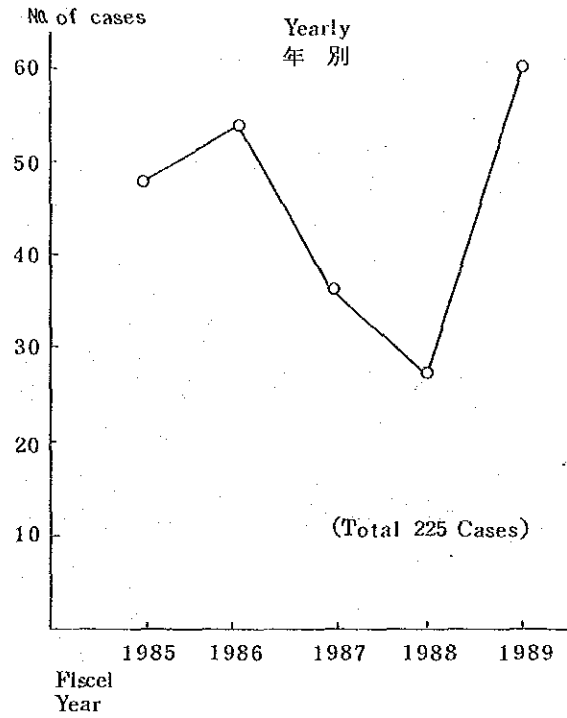
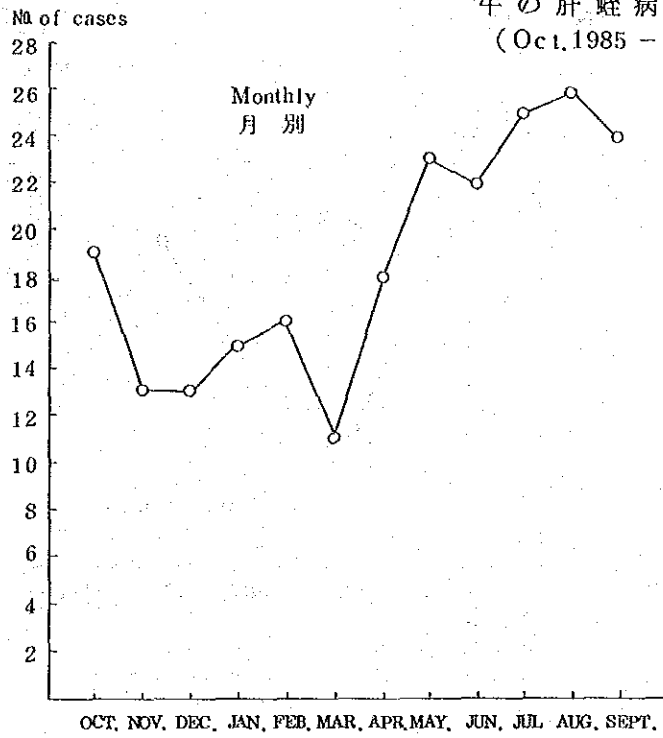


病 類 別	年 別					Total
	1985	1986	1987	1988	1989	
ロイコチトゾーン病	3	3	3	4	2	15
ロイコ+寄生虫病	—	—	1	—	—	1
リンパ性白血病	—	—	—	2	—	2
M    D	4	—	2	1	2	9
M D + ロイコ病	—	—	1	—	—	1
ロイコ病+カビ性肺炎	—	—	—	—	1	1
M    D	40	34	12	28	19	133
N D + 大腸菌症	—	—	3	5	1	9
ND+アスペルギルス症+寄生虫	—	—	—	1	—	1
緑膿菌感染症	—	—	1	—	—	1
ビタミンD欠乏症	—	—	—	1	—	1
5. あ ひ る						
アスペルギルス症+雑 感染症	—	—	1	—	—	1
アスペルギルス症	1	3	—	—	—	4
大 腸 菌 症	2	1	5	1	1	10
大腸菌症+カビ感染症	—	—	1	—	—	1
コクシジューム症	—	1	—	—	—	1
ア ヒ ル 疫	1	3	3	1	—	8
家 禽 コ レ ラ	2	1	5	11	4	23
白 血 病	1	1	—	—	—	2
連鎖球菌症	—	—	1	—	—	1
6. 山 羊						
チーズ様リンパ腺炎	—	—	—	1	1	2
伝染性膿包皮肺炎	—	2	3	1	1	7
大 腸 菌 症	—	—	—	1	3	4
コクシジューム症	—	1	—	—	—	1
CAE (山羊関節脳炎)	—	—	—	2	—	2

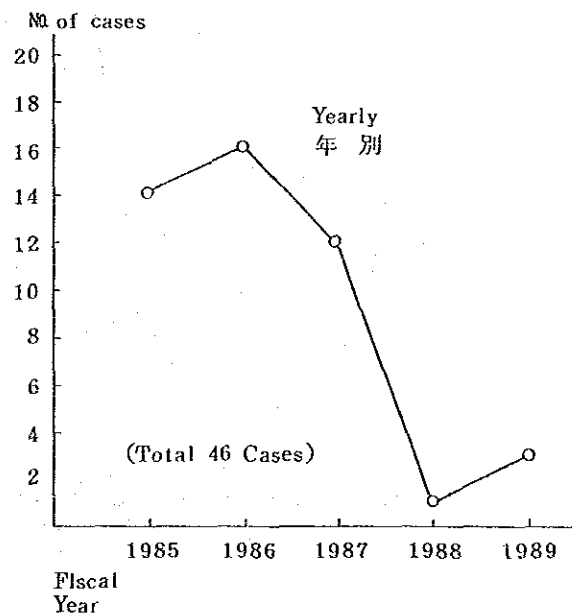
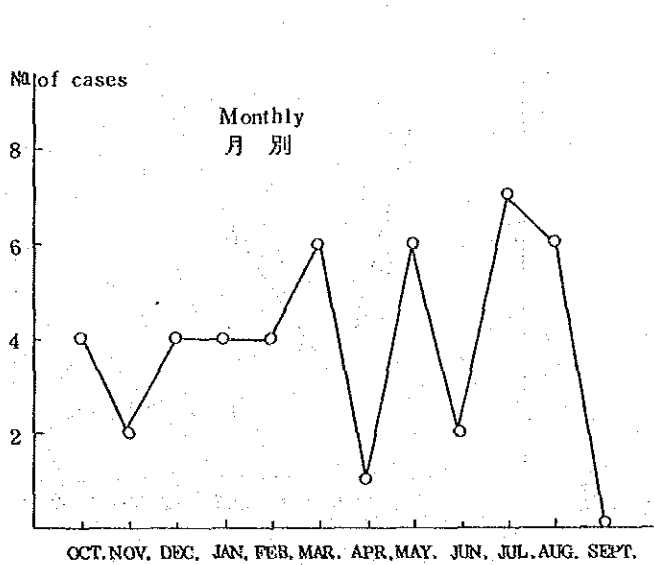
病 類 別	年 別 発 生 頭 羽 数					
	1985	1986	1987	1988	1989	Total
肝 蛭 病	—	2	—	—	—	2
類 鼻 痘	—	1	1	2	1	5
パストレラ症 (P. multocida)	—	—	—	—	2	2
“ (P. haemolytica)	2	1	2	3	—	8
狂 犬 病	1	—	—	—	1	2
7. う ず ら						
アスベルギルス症	1	—	—	—	—	1
N D	—	—	1	—	2	3
大 腸 菌 症	—	—	—	—	—	1
8. 犬 & 猫						
狂 犬 病	499	613	612	589	525	2,838
パストレラ症 (猫)	—	—	—	1	—	1
9. さ じ						
N D	—	—	—	1	—	1
10. 兎						
脳 炎 + 肺 炎	—	—	—	—	—	1

## 19. 重要疾病年別月別発生状況

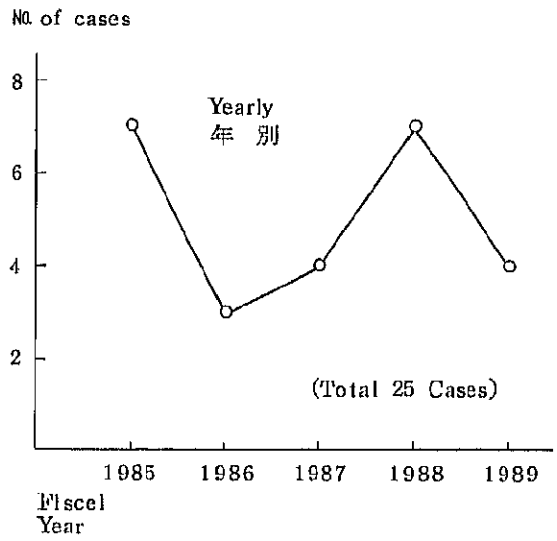
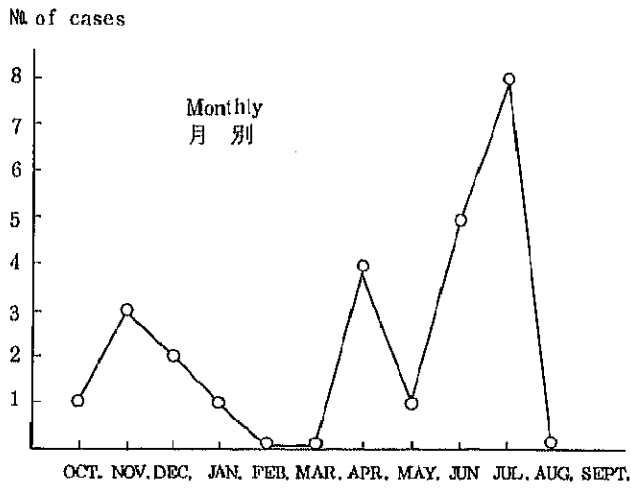
### 牛の肝蛭病発生状況 (Oct. 1985 - Sept. 1989)



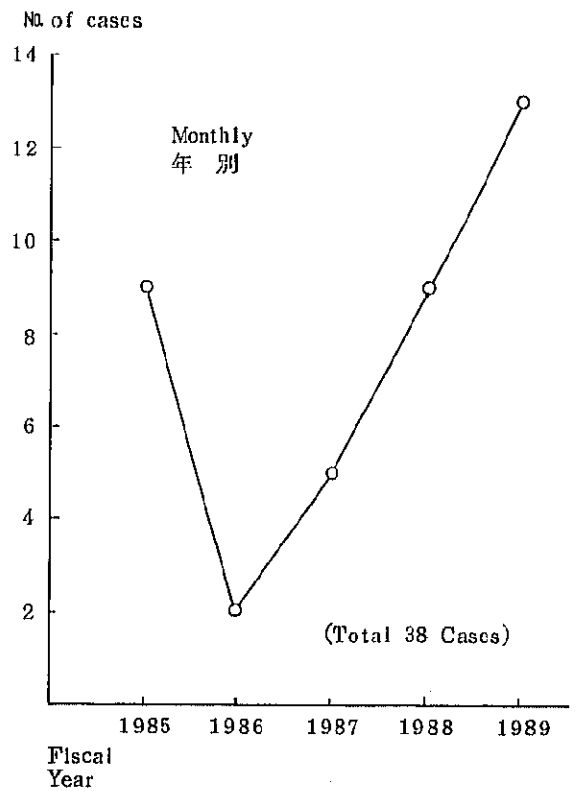
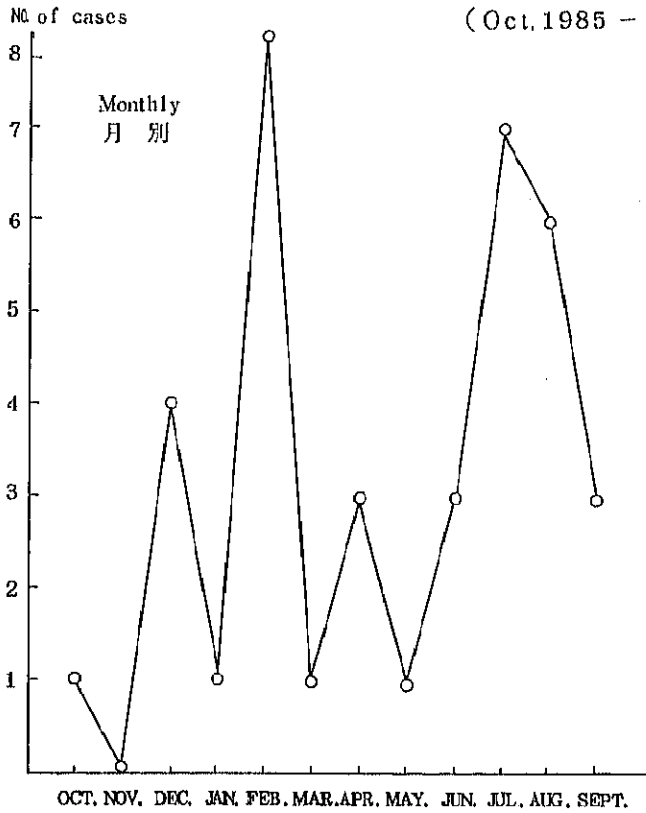
### 牛のコクシジウム症発生状況 (Oct. 1985 - Sept. 1989)



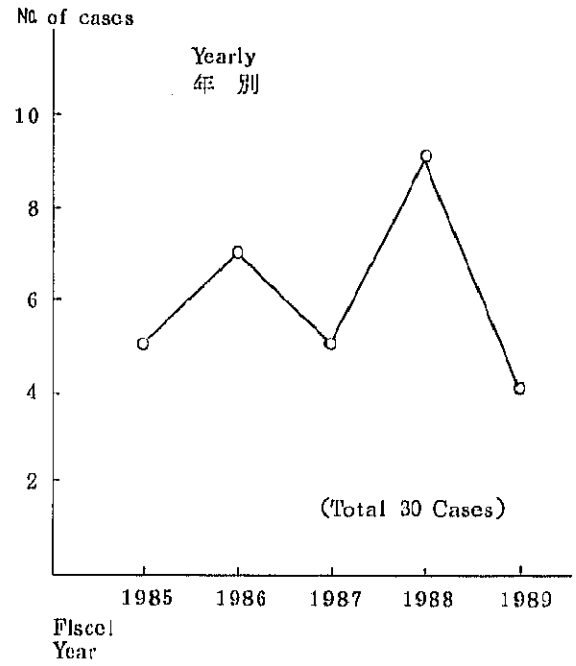
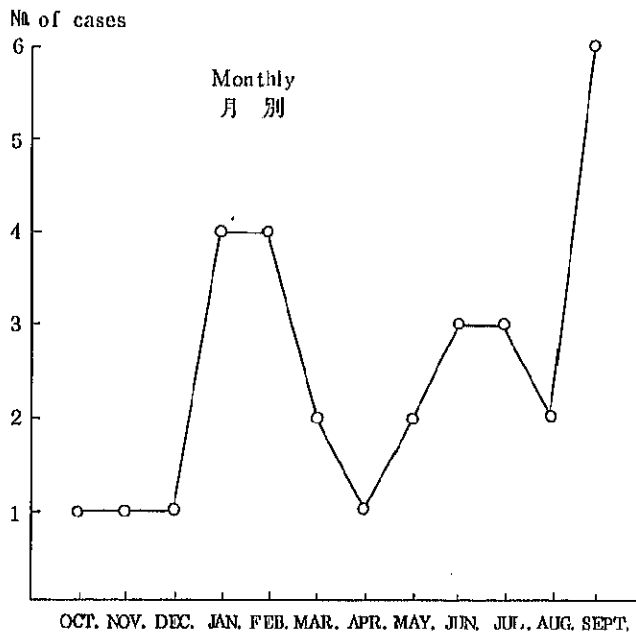
豚のオーエスキー病発生状況  
(Oct.1985 - Sept.1989)



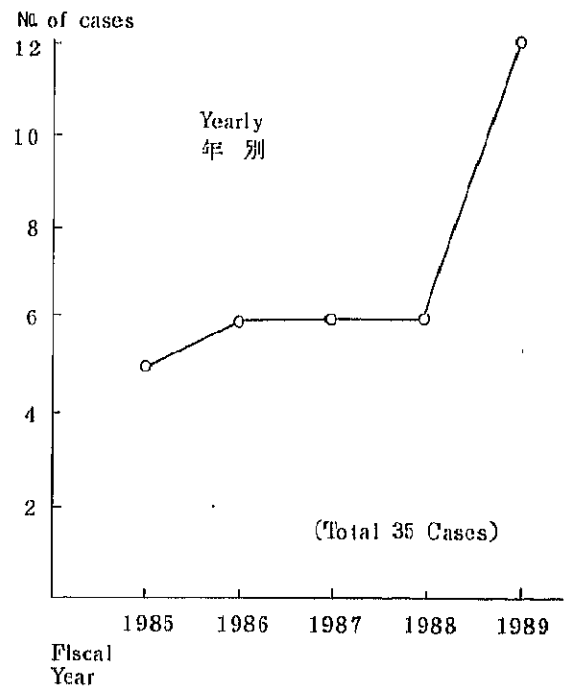
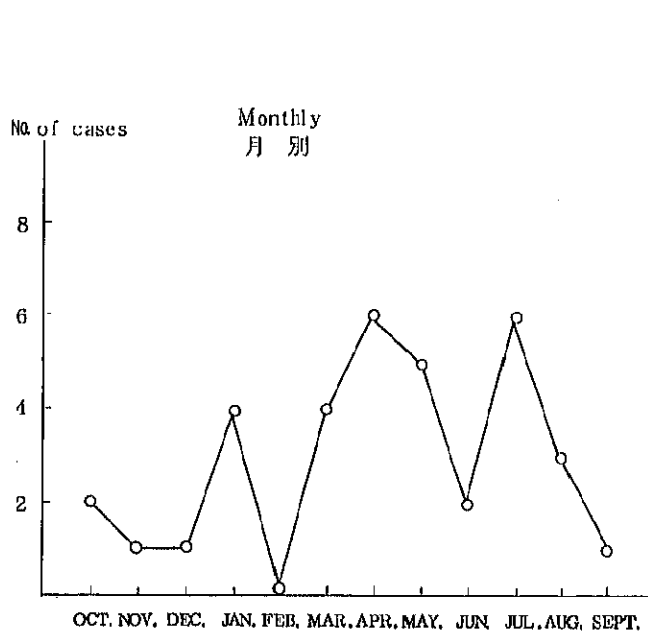
豚コレラ発生状況  
(Oct.1985 - Sept.1989)



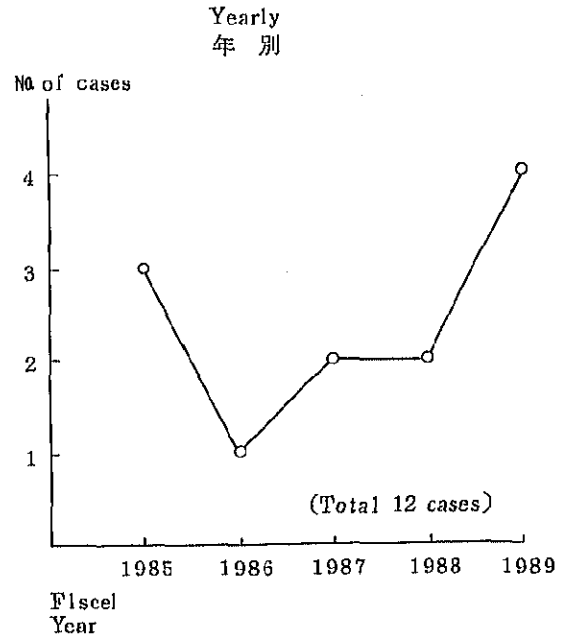
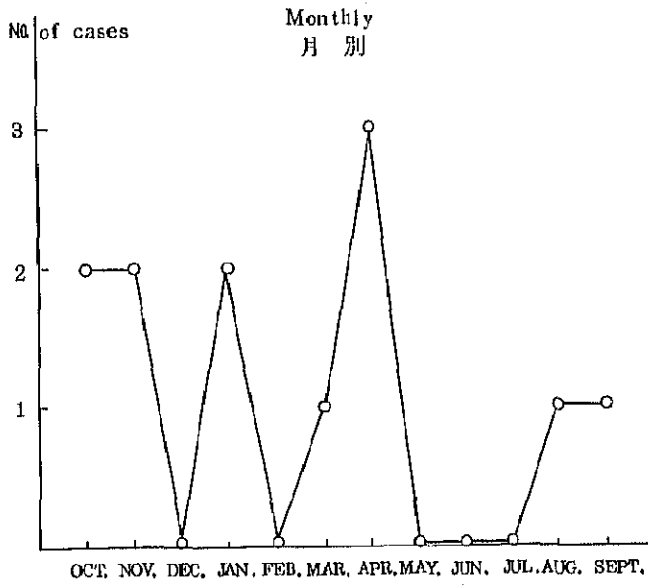
牛のバベシア病発生状況  
(Oct. 1985 - Sept. 1989)



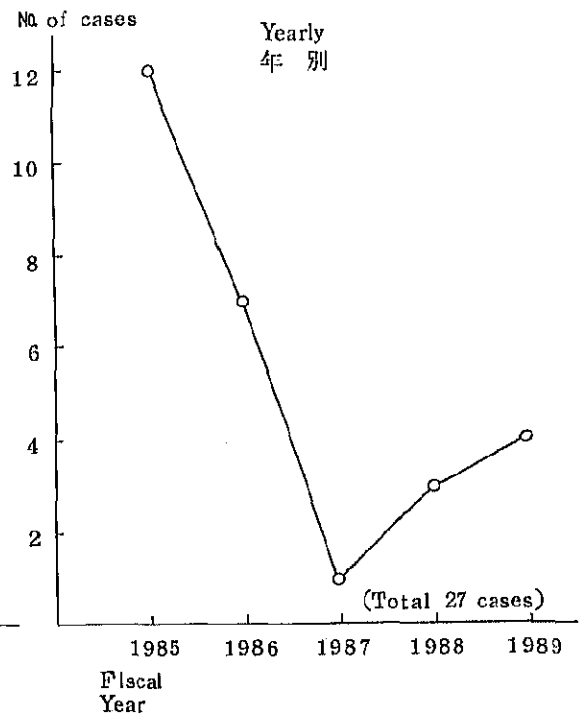
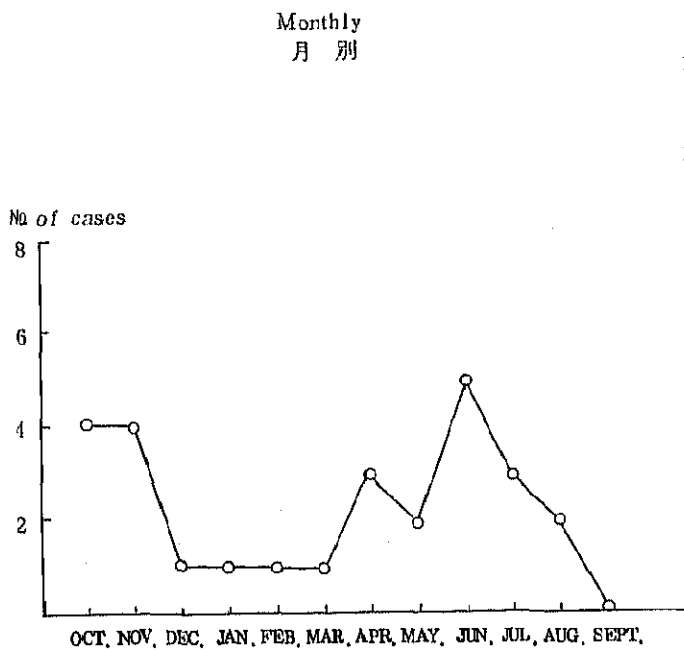
牛の狂犬病発生状況  
(Oct. 1985 - Sept. 1989)



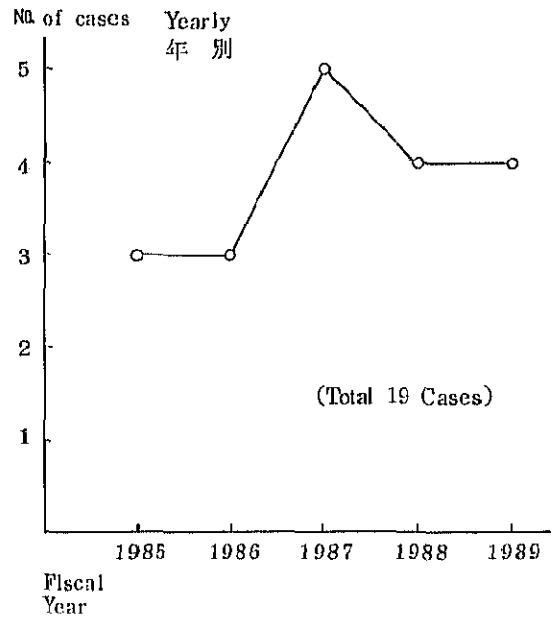
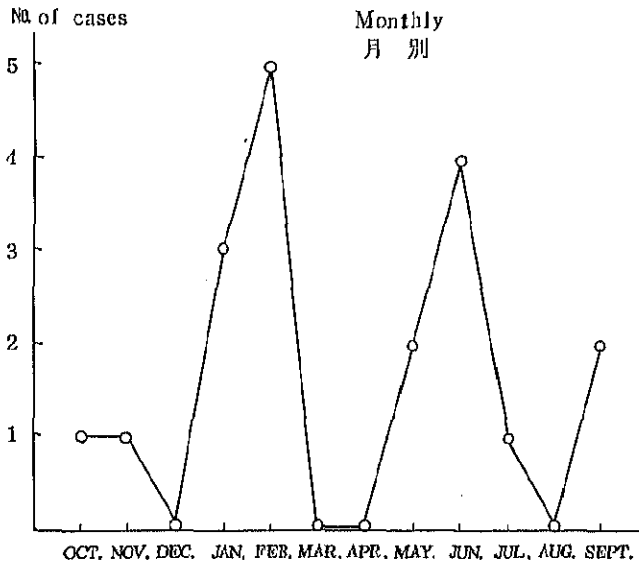
豚の狂犬病発生状況  
(Oct.1985 - Sept.1989)



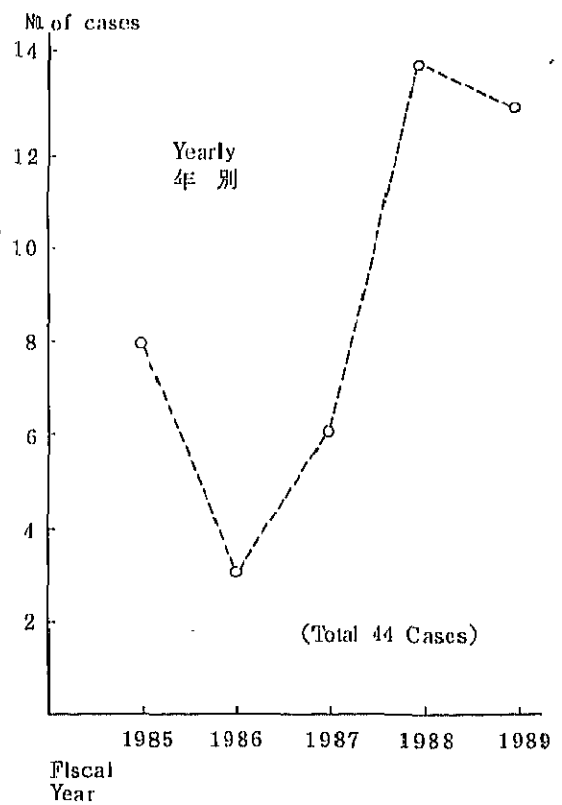
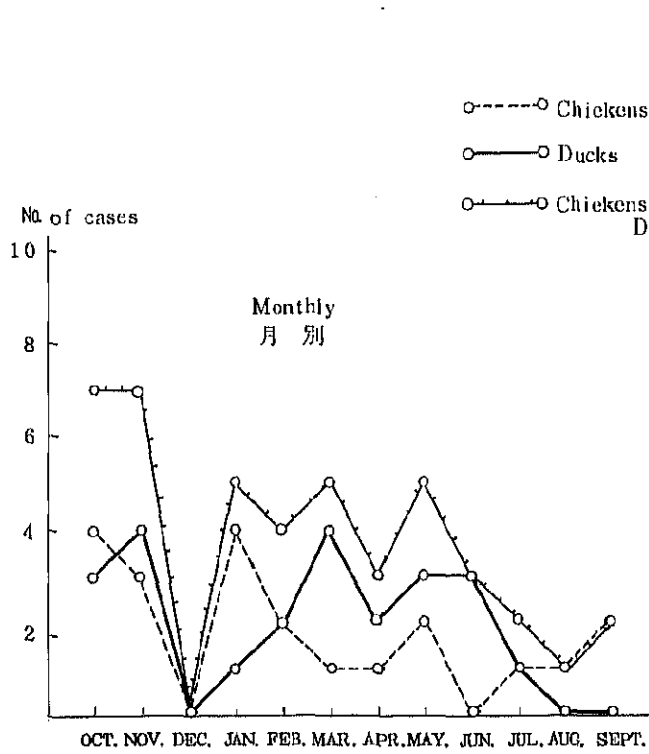
豚のトキソプラズマ病発生状況  
(Oct.1985 - Sept.1989)



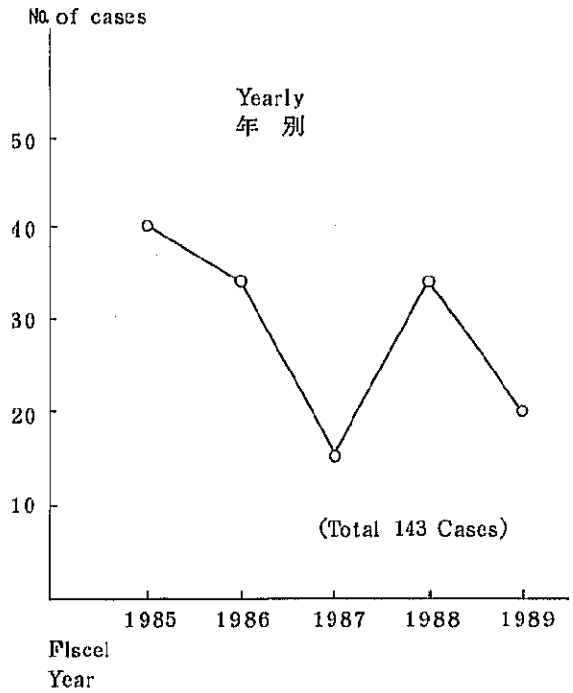
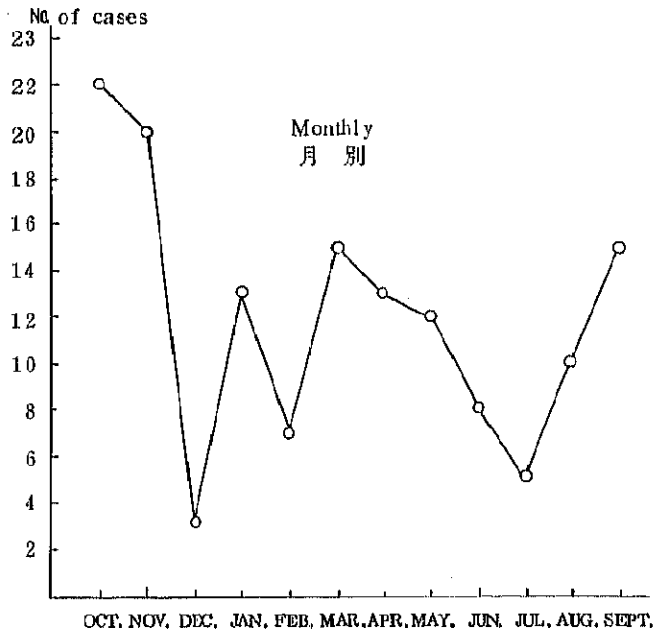
鶏のロイコトゾーン病発生状況  
(Oct. 1985 - Sept. 1989)



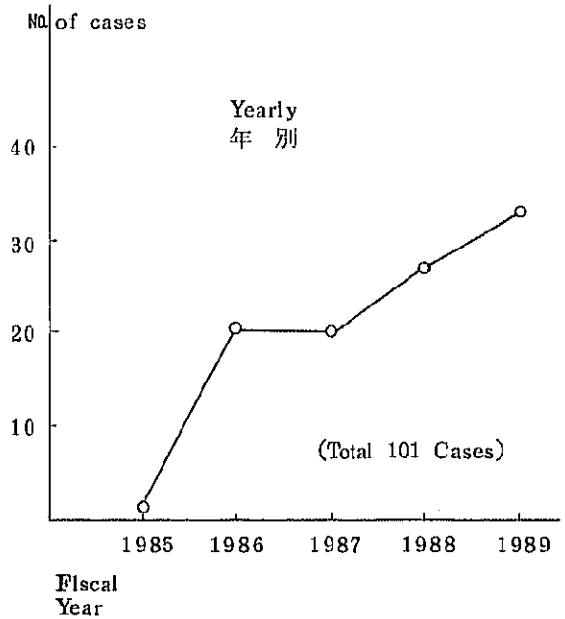
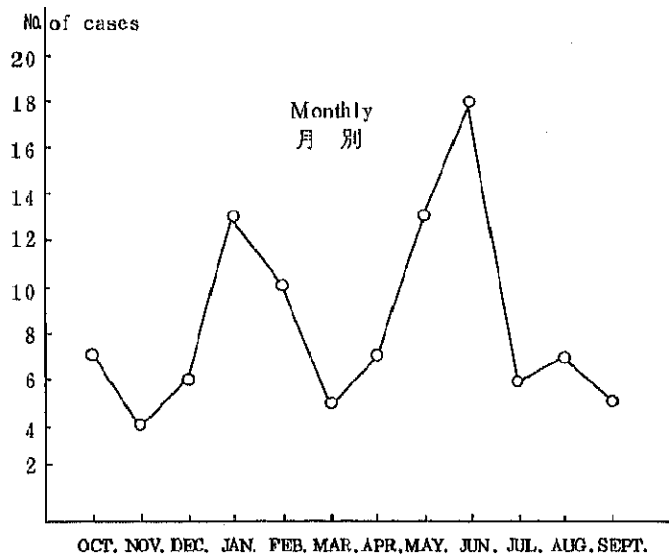
鶏とアヒルの家禽コレラ発生状況  
(Oct. 1985 - Sept. 1989)



鶏のニューカッスル病発生状況  
(Oct.1985-Sept.1989)



鶏の伝染性気管支炎発生状況  
(Oct.1985-Sept.1989)

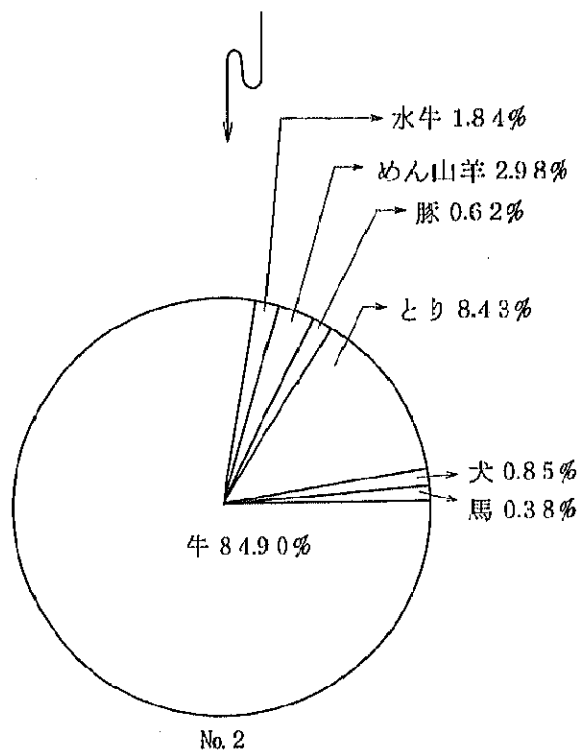
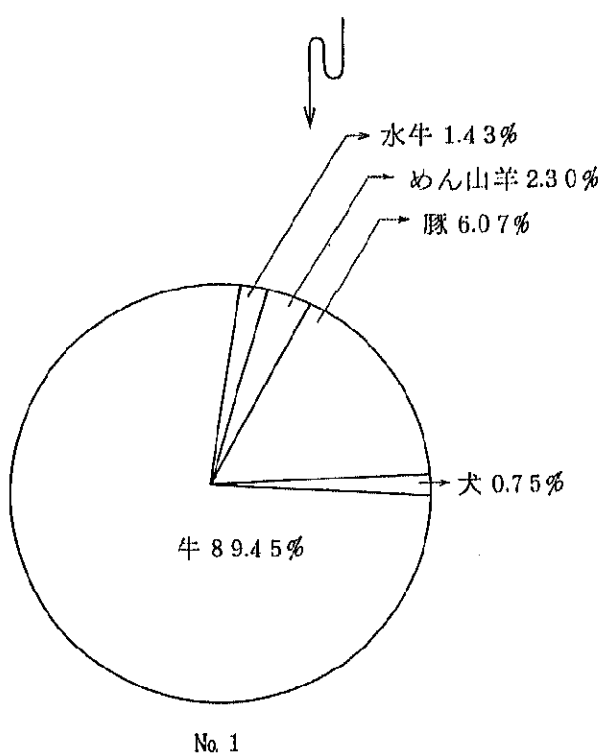




## 20. 寄生虫室の業務実施状況

### 1) 家畜別糞便及び血液塗抹標本検体数

家畜別	糞便検体数	割合	血液塗抹検体数	割合
牛	4,458	89.45	1,108	84.90
水牛	71	1.43	24	1.84
めん山羊	115	2.30	39	2.98
豚	303	6.07	8	0.62
鶏	—	—	110	8.43
犬	37	0.75	11	0.85
馬	—	—	5	0.38
計	4,984	100	1,305	100



家畜別糞便検体百分率

家畜別血液塗抹検体百分率

2) 糞便検査による重要寄生虫の年別検査成績

その1

区分	年	検査頭数	陽 性 頭 数 と 陽 性 率												
			双口吸虫	肝蛭	多	肺吸虫	線虫類	%	消化管原虫類	%	コクシジウム	%	モニザア糸虫	%	
牛	1985	2,929	1,899	896	30.59	73	2.49	610	20.83	93	3.18	88	3.00	0	0.00
	1986	2,019	1,234	429	21.25	30	1.49	767	37.99	119	5.89	77	3.81	0	0.00
	1987	1,786	1,032	453	25.36	10	0.55	634	35.49	123	6.89	91	5.09	0	0.00
	1988	1,590	1,078	141	8.86	3	0.18	1,036	65.15	108	11.32	30	1.88	24	1.50
	1989	2,763	2,008	261	9.45	0	0.00	1,609	58.23	478	17.30	195	7.06	26	0.94
	Total	11,087	7,261	2,180	19.00	116	1.00	4,656	42.00	921	8.00	481	4.00	50	0.45
水牛	1985	277	197	46	16.61	0	0.00	25	9.02	47	16.97	4	1.44	0	0.00
	1986	32	26	16	50.00	0	0.00	8	25.00	6	18.75	1	3.13	0	0.00
	1987	74	36	5	6.75	0	0.00	37	50.00	9	12.16	5	6.75	0	0.00
	1988	1,590	1,088	141	8.86	3	0.18	1,036	65.15	108	11.32	30	1.88	24	1.50
	1989	2,763	2,008	261	9.45	0	0.00	1,069	58.23	478	17.30	195	7.06	26	0.94
	Total	4,736	3,355	469	9.90	3	0.06	2,175	45.90	648	12.68	235	4.96	50	1.05

区分	年	陽性頭数と陽性率													
		検査頭数	回虫	%	糞便虫	%	虫	%	その他の線虫	%	コクシジウム	%	バランヂジウム	%	
豚	1985	73	3	4.11	17	23.29	32	43.84	20	27.40	25	34.25	14	19.18	
	1986	60	12	20	19	31.67	16	26.67	14	23.33	24	40	10	16.67	
	1987	63	2	3.17	19	30.16	27	42.86	11	17.46	11	17.46	17	26.98	
	1988	100	1	1.00	9	9.00	38	38.00	8	8.00	24	24.00	5	5.00	
	1989	161	16	9.94	33	20.50	70	43.48	51	31.68	29	18.01	16	9.94	
		457	34	7.44	97	21.23	183	40.04	104	22.76	114	24.95	65	13.57	
羊・山羊	1985	34	4	11.76	0	0	0	2	5.88	34	100	15	44.12	2	5.88
	1986	207	20/49	40.82	2	10	0	172	83.09	0	0	70	33.12	0	0
	1987	231	60	25.97	0	0	3	105	45.45	4	1.73	64	27.70	19	8.22
	1988	51	8	15.68	0	0	0	27	52.94	3	5.88	1	1.90	4	7.84
	1989	125	6	4.80	0	0	0	77	61.60	1	0.80	7	5.60	6	4.80
		648	98/490	20	2	0.31	383	59.10	42	6.48	157	24.23	31	4.78	

家畜別	寄生虫の種類	陽 性 頭 数												計	陽性率		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
水牛	鞭虫類					0/5	0/16	0/1	0/9						0/31	0.00	
	コクシジウム					0/5	1/16	0/1	0/9						1/31	3.23	
	その他の線虫					4/5	0/16	1/1	5/9						10/31	32.23	
	消化管内原虫					0/5	0/16	0/1	1/9						1/31	3.23	
	Total					7/5	13/16	3/1	15/9								
	双口吸虫	0/10	4/9				0/8		2/75	0/21	0/1				6/125	4.80	
	肺吸虫	0/10	0/9				0/8		0/75	0/21	0/1				0/125	0.00	
	バランチジウム原虫類	0/10	0/9				0/8		1/75	0/21	0/1				1/125	0.80	
	桿虫類	0/10	2/9				0/8		52/75	0/21	1/1				55/125	44.00	
	モニチア属条虫類	2/10	0/9				1/8		3/75	0/21	0/1				6/125	4.80	
	毛細線虫類	0/10	0/9				0/8		0/75	0/21	0/1				0/125	0.00	
	コクシジウム	0/10	2/9				1/8		2/75	0/21	0/1				7/125	5.60	
	鞭虫類	0/10	0/9				0/8		9/75	0/21	0/1				9/125	7.20	
	その他の線虫	10/10	9/9				1/8		55/75	0/21	1/1				77/125	61.60	
Total	12/10	17/9				3/8		124/75	0/21	3/1							
豚	豚回虫	0/6	0/33	4/9	2/18	1/12	1/18	0/3	2/7	2/16	2/9	2/27	0/3	16/161	9.94		
	鞭虫類	2/6	4/33	3/9	6/18	3/12	2/18	1/3	2/7	3/16	1/9	5/27	1/3	33/161	20.49		

3) 糞便検査による重要寄生虫の月別検査成績 (1988.10-1989.9)

その1

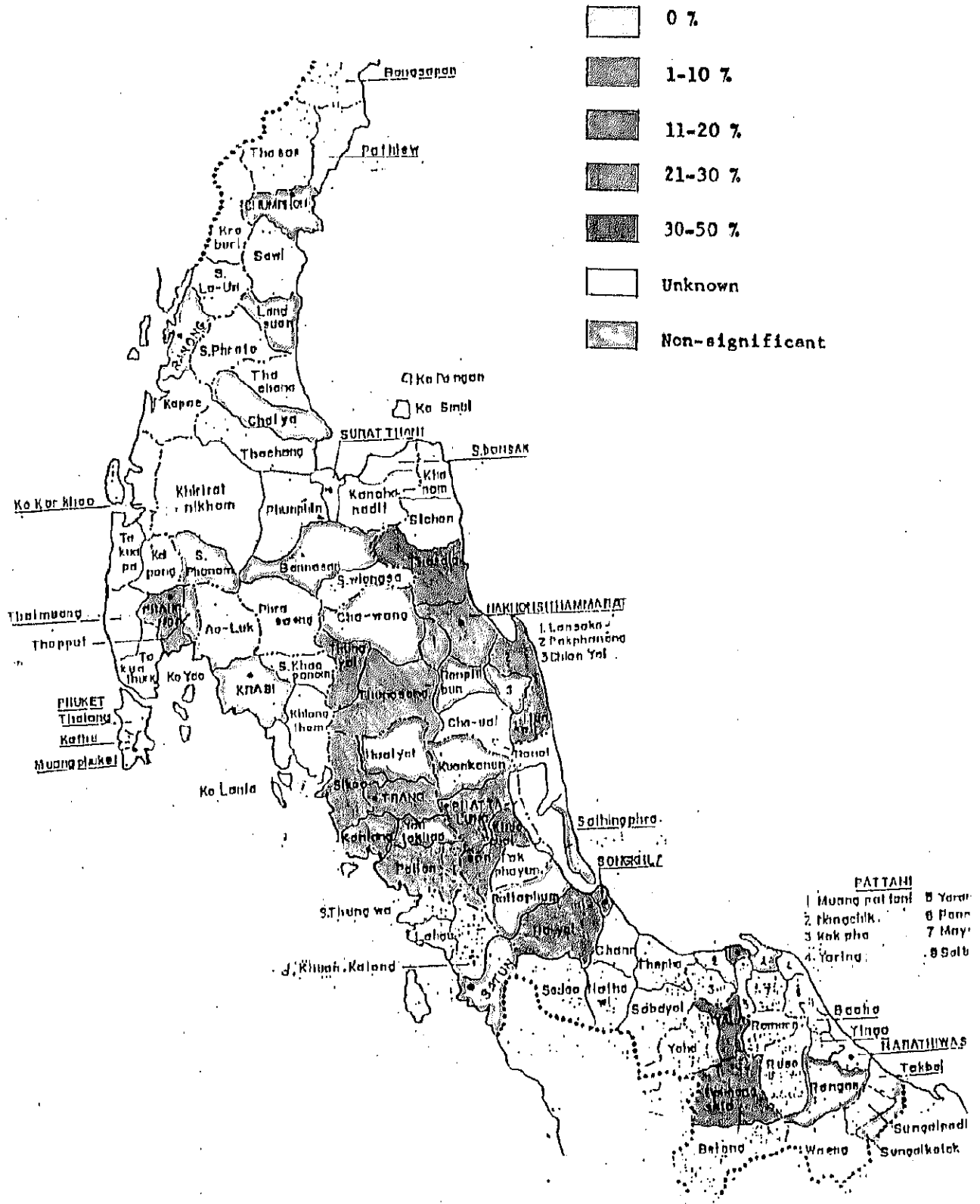
家畜別	寄生虫の種類	陽 性 頭 数												計	陽性率
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
牛	双口吸虫	36/59	19/32	43/51	20/60	273/361	63/129	452/508	274/315	25/180	563/732	178/219	62/117	2008/2763	72.67
	肝 蛭	1/59	4/32	16/51	5/60	50/361	1/129	57/508	29/315	10/180	50/732	16/219	22/117	261/2763	9.45
	肺吸虫(肺蛭)	0/59	0/42	0/51	0/60	0/361	1/129	0/508	0/315	0/180	0/732	0/219	0/117	0/2763	0.00
	牛 回 虫	0/59	0/32	0/51	0/60	0/361	0/129	0/508	0/315	0/180	2/732	0/219	0/117	2/2763	0.72
	毛細線虫類	0/59	0/32	0/51	0/60	0/361	0/129	0/508	0/315	0/180	0/732	0/219	0/117	0/2763	0.00
	桿 虫 類	0/59	0/32	2/51	1/60	0/361	1/129	0/508	1/315	0/180	0/732	0/219	1/117	4/2763	0.15
	コクシジウム	2/59	0/32	9/51	2/60	50/361	8/129	54/508	19/315	0/180	48/732	2/219	1/117	195/2763	7.06
	モニジア属条虫	0/59	1/32	1/51	0/60	2/361	1/129	12/508	2/315	1/180	4/732	0/219	2/117	26/2763	0.94
	消化管内線虫	17/59	0/32	0/51	2/60	19/361	5/129	79/508	69/315	0/180	191/732	85/219	11/117	478/2763	17.30
	鞭 虫 類	0/59	0/32	0/51	0/60	0/361	0/129	0/508	0/315	0/180	0/732	0/219	0/117	0/2763	0.00
	その他の線虫	38/59	27/42	40/51	17/60	284/361	107/129	335/508	178/315	25/180	419/732	102/219	37/117	1609/2763	58.23
	Total	94/59	51/32	111/51	47/60	678/361	186/129	989/508	572/315	61/180	777/732	383/219	136/117		
	水牛	双口吸虫					3/5	12/16	1/1	8/9				29/31	93.55
肝 蛭						0/5	0/16	1/1	0/9				1/31	3.23	
モニジア属条虫						0/5	0/16	0/1	1/9				1/31	3.23	
牛 回 虫						0/5	0/16	0/1	0/9				0/31	0.00	
桿 虫 類					0/5	0/16	0/1	0/9				0/31	0.00		

家畜別	寄生虫の種類	陽 性 頭 数												計	陽性率
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
		2/6	2/33	2/9	7/18	0/12	1/18	0/3	2/7	3/16	3/9	5/27	2/3		
3/6	2/33	3/9	0/18	0/12	4/18	0/3	0/7	1/16	1/9	2/27	0/3	16/161	9.34		
5/6	6/33	5/9	9/18	8/12	3/18	1/3	5/7	7/16	6/9	13/27	2/3	70/161	43.47		
0/6	0/33	0/9	0/18	0/12	0/18	0/3	0/7	0/16	0/9	0/27	0/3	0/161	0.00		
2/6	3/33	6/9	9/18	3/12	4/18	2/3	3/7	8/16	2/9	9/27	0/3	51/161	31.67		
14/6	17/33	23/9	33/18	15/12	15/18	4/3	14/7	24/16	15/9	36/27	5/3				
犬	鞭虫	1/3	0/2	0/1	0/7	0/4	0/1	0/2	0/1	0/1	0/1	1/22	4.55		
他の線虫類		1/3	1/2	0/1	0/7	1/4	0/1	1/2	0/1	0/1	0/1	4/22	18.18		
犬	回虫	0/2	0/2	0/1	0/7	0/4	0/1	1/2	1/1	0/1	0/1	2/22	9.09		
	Total	0/2	1/2	2/3	1/2	0/1	1/4	2/2	1/1	0/1	0/1				

4) 血液塗抹標本による重要寄生虫の月別検査成績(1988.10-1989.9)

家畜別	寄生虫の種類	陽 性 頭 羽 数 / 供 試 頭 羽 数													
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	%
牛	バベシア	0/31	0/53	1/160	0/70	1/36	1/98	0/57	0/177	0/66	0/172	0/52	1/136	4/1108	0.36
	タイレリア	15/31	10/53	23/160	7/70	11/36	18/98	50/57	69/177	0/66	74/172	0/52	66/136	343/1108	30.96
	マイクロフィラリア	0/31	0/53	7/160	0/70	0/36	1/98	0/57	0/177	0/66	0/172	0/52	1/136	9/1108	0.82
	アナプラズマ	9/31	0/53	0/160	0/70	0/36	0/98	0/57	0/177	0/66	0/172	0/52	1/136	10/1108	9.91
	トリパノゾーマ	0/31	0/53	0/160	0/70	0/36	0/98	0/57	0/177	0/66	0/172	0/52	0/136	0/1108	0.00
	Total	24/31	10/53	31/160	7/70	12/36	20/98	50/57	69/177	0/66	74/172	0/52	69/136		
水牛	マイクロフィラリア	0/6				0/2	0/16							0/24	0.00
綿羊	住血性寄生虫		0/12						0/19	0/8				0/39	0.00
	住血性寄生虫				32/60									52/110	47.27
鶏	ロイコチトゾーン							0/2	0/1	0/2				0/5	0.00
馬	住血性寄生虫													0/8	0.00
豚	住血性寄生虫		0/2	0/2		0/1		0/4		0/2				0/11	0.00
犬	マイクロフィラリア														
	ヘパトゾーン、カニス														
	供試サンプル数	37	67	162	130	39	172	63	197	78	172	52	136	1,305	

5) 過去5ケ年(1985-1989)サーベイ結果に基づく牛・水牛の肝蛭浸潤状況





6) 県別、地区別、牛、水牛の肝蛭浸潤調査成績

その1 (1985~1989)

県別	地区別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Chumphon	Muang					2/17	11.76	0/25	00	2/42	4.76		
	Lang Suan	6/125	4.8	0/7	0					6/132	4.54		
	Sswi					2/27	0	0/25	0	0/52	0		
	Tah Tako (sub-district)					2/22	9.09	0/16	0	2/38	5.26		
	Phanom	2/30	6.67			2/37	5.41	2/28	7.14	6/95	6.31		
	Nasan							1/52	1.92			1/52	1.92
	Phunphin					0/65	0					0/65	0
Krabi	Chalya									0/38	0*		
	Phra Saeng									0/13	0*		
	Muang			0/34	0	0/23	0	0/38	0	2/59	3.39	2/154	1.29
	Ao-Luk									5/12	41.67	5/12	41.67*
	Lumtub (sub-district)			0/10	0			0/6	0			0/16	0

桌 別	地 区 別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Phang-nga	Muang	36/199	18.09							1/51	1.96	37/250	14.80
	Thapput	8/104	7.69									8/104	7.69
Phuket	Muang									0/6	0	0/6	0
	Thalang									0/11	0	0/11	0
	Krattoo									0/18	0	0/18	0
Ranong	Muang									1/33	3.03	1/33	3.03
Nekhon Si Thammarat	Muang	1/1	100					4/21	19.05			5/22	22.72
	Thuang-Yai	26/70	37/14	181/717	25.24	18.67	26.86	0/24	0	2/6	33.33	227/884	25.68
	Thuang-Sang	40/259	15.44	25/310	8.06	14/105	13.33	15/217	6.91	14/134	10.45	108/1025	10.54
	Chian-Yai	0/133	0	0/23	0			1/1	100	1/34	2.94	2/191	1.05
	Pak phanang	19/47	40.43					16/26	61.54			35/73	47.95
	Hua-Sai	2/4	50.00	3/10	33.33	181/220	82.27			78/491	15.89	264/725	36.41
	Cha-Wang	1/1	100			0/14	0			2/48	4.17	3/63	4.76

県 別	地 区 別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Nakhon Si Thammarat	Ronphibun				0	1/21	4.76			1/58	1.72		
	Lansaka	1/1	100	1/1	100		10			3/12	25		
	Nabon									0/32	0		
	Tasala			1/2	50.00					1/2	50.00		
	Bangkun subdis-trict	9/31	29.03							9/31	29.03		
Pattalung	Muang	589/992	59.38	389/1225	31.76	155/403	38.65	17/303	3.61	31/274	11.31	1181/3195	36.96
	Kong-rha									6/69	8.70	6/69	8.70
	Khao Chai Son	0/14	0							14/88	15.91	14/102	13.73
	Kuankanun					1/4	25	9/255	3.53	16/106	15.09	26/365	7.12
	Sribanport (Subdis-trict)	9/34	26.47									9/34	26.47
Pattani	Muang									27/142	19.01	27/142	19.01
	Panareh			0/39	0					0/30	0	0/69	0
	Saiburi	0/32	0							0/60	0	0/92	0

その4

県別	地区別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Trang	Muang	6/32	18.75	5/35	14.29	6/16	37.5	9/103	8.74	2/5	40.0	28/191	14.6
	Sikao	3/16	18.75									3/16	18.7
	Kantang	3/16	18.75			12/44	27.27					15/60	25.0
	Huai Yod	2/57	3.51	5/19	26.32	0/10	0	3/46	6.52	8/58	13.79	18/190	9.47
	Palian					2/12	16.67		2/2		100	4/14	28.5
	Yan Takhao			0/20	0			0/70	0	3/106	2.83	3/196	1.5
	Wangwised (sub district)									1/1	100	1/1	100
Songkhla	Muang					5/21	23.81					5/21	23.81
	Haadyai			14/49	28.57	33/101	32.67					47/150	31.33
	Rattaphum			0/21	0			8/175	4.57	4/133	3.01	12/329	3.64
	Chana					1/27	3.70	3/49	6.12			4/76	5.26
	Sathingphra					1/31	3.23					1/31	3.23
	Sadao							0/11	0			0/11	0

県 別	地 区 別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Pattani	Nongchik									0/5	0	0/5	0
	Mayo									0/28	0	0/28	0
	Yaring									1/58	1.72	1/58	1.72
	Muang	0/30	0							0/30	0	0/60	0
Narathiwat	SungaiKolok									1/92	1.09	1/92	1.09
	Yi-ngo									0/16	0	0/16	0
	Rangae									2/32	6.25	2/32	6.25
	Muang			0/35	0					1/56	1.79	1/91	1.09
Satul	Khaun Kalong	0/11	0									0/11	0 *
	Tahpae (sub-district)	0/13	0									0/13	0
	Muang			0/7	0					9/72	12.5	9/79	11.29
Yala	Ramarn			0/35	0							0/35	0
	Bannangsata	9/23	39.13									9/23	39.13

その6

県別	地区別	1984-1985		1985-1986		1986-1987		1987-1988		1988-1989		計	
		P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
Songkhla	Thepa									0/21	0	0/21	0

## 2 1. 細菌室の業務実施状況

### 1) 検体受付と業務内容

区 分 \ 年	1985	1986	1987	1988	1989
No. of owners (cases)	285	309	301	376	285
No. of animals (heads)	708	680	659	738	540
Bacteriological culture					
Culture in media (S)	3,614	5,382	3,749	6,159	4,699
Fresh exam. (S)	1,733	1,925	1,749	2,439	1,912
Biochemistry test (S)	522	517	676	1,376	1,345
Animal inoc. (S)	90	45	26	47	23
Sensitivities test (S)	23	165	173	304	257
Others (S)	307	249	6	-	85
- FA coningate for C1 perfringens		16 ml			
- MG antigen (HI test)		3,384 ml	100 ml		
- MG antigen preparation				50 ml	
- H. paragallinarum antigen			100 ml		

2) 細菌室で分離された細菌及び真菌

1989-その1

家畜別	サンプルの種類	菌名
牛	Internal organs	E. coli, Corynebacterium hemolyticum, Streptococcus spp, Staphylococcus aureus
	Vagina swab	$\beta$ -Streptococcus spp, Corynebacterium pyogenes
	Blood	Staphylococcus spp
	Fecese	E. coli, Proteus spp, Enterobacter spp, Acid-fast bacteria
	Intestine	Mycobacterium paratuberculosis (by staining)
	Milk	Streptococcus uberis, Staphylococcus aureus, Streptococcus spp, E. coli, Corynebacterium pyogenes, Pseudomonas aeruginosa, Corynebacterium bovis
	Skin swab	Mucor spp, Staphylococcus spp.
	Ear swab	Proteus spp.
	Eye swab	Moraxella bovis
	Placenta	$\beta$ -Streptococcus spp, Aeromonas hydrophila
水牛	Internal organs	E. coli, Proteus spp
	Vagina swab	No bacteria growth
	Broth with bacteria	No bacteria growth
豚	Internal organs	Neisseria spp, E. coli, Enterobacter spp, Pasteurella multocida, Pseudomonas spp, $\alpha$ -Streptococcus spp, Corynebacterium spp, $\beta$ -Streptococcus spp, Staphylococcus spp, Corynebacterium pyogenes, Pseudomonas aeruginosa, Diplococcus spp,



家畜別	サンプルの種類	菌名
豚	Vagina swab  Fecese Blood Nasal swab Meat Skin swab	Micrococcus spp, Corynebacterium hemolyticum, Moraxella phenylpyrica, Clostridium spp, Hemophilus pleuropneumonia  Corynebacterium spp, E. coli, Pseudomonas spp, Pseudomonas aeruginosa, $\beta$ -Streptococcus spp, Klebsiella spp, $\alpha$ -Streptococcus spp, E. coli, Salmonella spp, Spirochete No bacteria growth Pseudomonas spp. E. coli, $\beta$ -Streptococcus spp. Staphylococcus spp, Streptococcus spp.
にわとり	Internal organs	E. coli, Lactobacillus spp, Staphylococcus spp, Pasteurella multocida, Streptococcus spp, $\beta$ -Streptococcus spp, Corynebacterium renale, Corynebacterium spp, Proteus spp, Microsporium spp, Mucor spp, Pasteurella gallinarum, Pseudomonas cepacia, Pasteurella hemolytica, Aspergillus flavus, Aspergillus fumigatus, Salmonella spp, Enterobacter spp.
あひる	Internal organs	Proteus spp, E. coli, Pasteurella multocida, Aspergillus fumigatus, Mucor spp.

家畜別	サンプルの種類	菌名
山 羊	Internal organs  Milk  Nasal swab	E. coli, Pseudomonas pseudomallei, Pasteurella hemolytica, Streptococcus spp, Staphylococcus spp, Salmonella spp, Staphylococcus spp, Corynebacterium pseudotuberculosis Pasteurella hemolytica.
羊	Internal organs	Enterococcus spp, E. coli.
象	Internal organs	Micrococcus spp.
犬	Internal organs Pus Ear swab	Klebsiella spp, Alcaligenes spp. Corynebacterium spp. Proteus spp.
馬	Eye swab	Gram negative rod.
小 鳥	Internal organs	Streptococcus spp, Aspergillus fumigatus, E. coli, Proteus spp.

家畜例	サンプルの種類	菌名
牛	Internal organs  Feces Vaginal swab Ear swab Milk  Preputial pus Skin lesion	Pasteurella haemolytica, -streptococcus, Clostridium, Haemolytic E. coli, Mucor spp. Enterobacter cloasere, E. coli Corynebacterium pyogenes. Proteus Staphylococcus aureus, Corynebacterium pyogenes, Pasteurella haemolytica, -streptococcus, Staphylococcus epidermidis, micrococcus spp. $\beta$ -haemolytic strephylococcus spp. Dermatophilus congolensis, Mucor spp., Aspergillus fumigatus
水牛	Internal organs Placenta	Pasteurella haemolytica E. coli, & Streptococcus spp.
豚	Internal organs  Feces  Vaginal swab  Arthricwlar pus	E. coli, Pasteurella multocida, Diplococcus pneumoniae, Aspergillus fumlgatus, Rhizopus, Psudomonas paudomallei, Pasteurella hronohiseptica E. coli, fecal streptococcus & streptococcus, Proteus Corynebacterium pyogenes & Streptococcus, Klebsiella, Staphylococous aureus, Plasteurella multocida, $\beta$ -haemolytic streptococcus, -haemolytic staphylococcus. Corynebacterium spp., Pasteurella multocida.
にわとり	Internal organs	E. coli, Pasteurella Multocida, Corynebacterium renale Corynebacterium ulceraneg, haemelytic E. coli Aspergillus fumigatus, Staphycococcus aureus

家畜別	サンプルの種類	菌名
	Ocular pus	E. coli, Mucor spp., Aspergillus fumigatus
あひる	Internal organs	E. coli, Pasteurella multocida, Pseudomonas spp.
山羊	Internal organs	Pasteurella haemolytica, E. coli, Pseudomonas aeruginosa Corynebacterium pseudotuberculosis, Staphylococcus aureus, Pseudomonas pseudomallet
羊	Internal organs	Haemolytic E. coli.
兎	Internal organs	Gram negative rod.
うずら	Internal organs	E. coli, Staphylococcus spp.
犬	Internal organs	$\beta$ -haemolysis streptococcus, haemolytic E. coli, Diplococcus pneumoniae, Klebsiella spp., Alcaligenes spp. Corynebacterium.
	Ear swab	Proteus.
猫	Internal organs	Pasteurella multocida, Pseudomonas spp.

家畜別	サンプルの種類	菌名
牛	Internal organs	E. coli, C. pyogenes., Clostridium spp.
	Feces	E. coli, Klebsiella spp.
	Vagina swab	E. coli, C. pyogenes.
	Eye swab	$\beta$ -hemolytic Neiseria spp.
	Milk	Staphylococcus spp., C. pyogenes.
	Umbilical pus	C. pyogenes, E. coli
	Pus from Joint	C. pyogenes
水牛	Internal organs	No pathogenic bacteria. Salmonella spp.
	Internal organs	E. coli, Pasteurella multocida. $\beta$ -hemolytic Streptococcus spp., Pseudomonas aeruginosa, C. hemolyticum
豚	Vagina swab	C. pyogenes
	Pus from uterus	Pseudomonas aeruginosa
わとり	Internal organs	$\beta$ -hemolytic Streptococcus spp., Pseudomonas aeruginosa, Klebsiella spp., E. coli, P. hemolytica Staphylococcus aureus, Alcaligenes spp. Aspergillus fumigatus, Mucor spp., Rhizopus spp. Hemophilus paragallinarum, P. multocida.
	Nasal swab	Hemophilus paragallinarum
あひる	Internal organs	Pasteurella multocida, Klebsiella spp. E. coli, Pasteurella hemolytica, Pseudomonas spp. Pseudomonas aeruginosa, Rhizopus spp., Aspergillus fumigatus

家畜別	サンプルの種類	菌名
うずら	Internal organs	E. coli
山羊	Internal organs	Pseudomonas pseudomallei, Pasteurella hemolytica.
	Nasal swab	P. hemolytica, -hemolytic Neisseria spp., Streptococcus spp, Staphylococcus spp.
兎	Rbsess	Pasteurella multocida
キツネ	Intenal organs	Hemolytic E. coli
猫	Uterus pus	Hemolytic E. coli

家畜別	サンプルの種類	菌名
牛	Internal Organ  Wound swab Ear swab Skin lesion Milk  Blood Feces	Pasteurella hemolytica, Haemolytic E. coli, $\beta$ - hemolysis streptococcus spp. E. coli. Clostridium spp., Corynebacterium pyogenes Proteus spp. Aspergillus fumigatus Streptococcus agalactiae, Staphylococcus aureus, S. epidermidis - Enteric bacteria
水牛	Internal Organ Nasal swab  Urethre swab	Neiseria spp, Klebsiella spp. E. coli, Staphylococcus spp. -
豚	Internal Organ  Nasal swab  Feces Aboess Blood Vagina swab	Diplococcus pneumoniae P. multocida, E. coli, Entericbacteria, Staphylococcus spp, Klebsiella spp. Pseudomonas aeruginosa, Corynebacterium pyogenes, P. multocida, E. coli, Streptococcus spp. Enteric bacteria (non-pathogenic) Pseudomonas pseudomallei Pasteurella multocida E. coli, B. hemolysis Streptococcus spp.

家畜別	サンプルの種類	菌名
にわとり	Nasal swab Feces	P. multocida, E. coli, P. hemolytica Staphylococcus spp., Enteric bacteria, Streptococcus spp, Hae. E. coli, Pseudomonas aeruginosa Aspergillus fumigatus, Rhizopus spp. Mucor spp. E. coli, Staphylococcus spp. E. coli.
あひる	Internal Organs	P. multocida, E. coli, Proteus spp, Aeromonas spp, Salmonella typhimurium, Rhizopus spp.
山 羊	Internal Organs  Nasal swab	Mycoplasma spp., P. hemolytica, P. multocida, Pseudomonas pseudomallei Pasteurella hemolytica
羊	Internal	P. hemolytica, E. coli
小 鳥	Internal Organs	E. coli
兎	Internal Organs	P. multocida, E. coli S. aureus
魚	Internal Organs	Aeromonas hydrophila
象	Internal Organs	- Streptococcus spp.
犬	Internal Organs Nasal swab	Klebsiella spp, S. aureus



家畜別	サンプルの種類	菌名
牛	Internal Organs	E. coli, staphylococcus spp., Streptococcus spp., Corynebacterium spp. Pasteurella haemolytica, Pasteurella multocida, Pseudomonas spp., Proteus spp., Klebsiella spp., Aeromonas, Bacillus, Clostridium perfringens.
	Milk	Streptococcus agalactiae, Staphylococcus aureus, Staphylococcus epidermidis.
	Urine	-
	Blood	-
	Eye swab	Staphylococcus spp., Neiseria spp., GNR
	Ear swab	Proteus spp.
	Abscess swab	C. pyogenes
水牛	Internal Organs	Haemolytic E. coli, E. coli, P. multocida, Corynebacterium pyogenes
	Ear	
豚	Internal Organs	C. pyogenes, Streptococcus spp., P. multocida, Pseudomonas spp., Haemolytic, E. coli, Alcaligene, Citrobacter, Neiseria Spp., Bacillus spp., Proteus, Klebsilla, Staphylococcus spp.
	Skin swab	Staphylococcus aureus
	Nasal swab	E. coli, Klebsiella spp., Staphylococcus aureus, P. multocida, Bordetella bronchiseptica
	Abscess swab	Gr. B Streptococcus
	Feces swab	Haemolytic E. coli.

家畜別	サンプルの種類	菌名
にわとり	Internal Organs  Nasal swab Tail swab Skin swab	E. coli, Haemolytic E. coli, P. haemolytica, P. multocida, Pseudomonas, Klebsiella, Streptococcus spp., Staphylococcus aureus, Aspergillus fumigatus, Mucor spp., Aspergillus nigor.  - -  Staphylococcus aureus Aspergillus fumigatus
あひる	Internal Organs	E. coli., Haemo E. coli., P. haemolytica, P. multocida, Klebsiella, S. aureus, Pseudomonas spp.
うずら	Internal Organs	E. coli., Aspergillus fumigatus
象	Internal Organs	Aeromonas hydrophila
犬	Internal Organs Urine Blood Milk Wound swab  Ear swab Wound swab	Fungus Alcaligenes fecalis  - -  Staphylococcus spp. Streptococcus spp., Pseudomonas aeruginosa.  Proteus, Staphylococcus aureus Staphylococcus aureus, Aspergillus flavus

家畜別	サンプルの種類	菌名
兎	Internal Organs Abscess	P. multocida, Borde tella Bronchiseptica P. multocida
山 羊	Internal Organs	Corynebacterium pseudotuberculosis
猫	Abscess internal Organs	C. pseudotuberculosis Pseudomonas stutzeri, E. coli.

## 22. ウイルス室の業務実施状況

### 1) 検体受付と業務内容

ウイルス室

区 分 \ 年	1985	1986	1987	1988	1989
1. Egg inoculation	1,199	*4,085	3,588	5,012	2,208
2. Cell/tissue culture	2,208	607	268	944	753
3. FAT	355	270	257	240	436
4. Animal inoculation	45	-	188	60	36
5. PPV titer	-	-	-	154	-
6. Rabies					
6.1 FAT	852	923	1,018	1,061	1,023
6.2 Mouse innoc.	309	-	1,533	1,687	2,086
7. HA test for Porcine Parvovirus	-	-	-	13	-
8. SN: For AD	401	281	522	154	1,305

2) 牛・豚のウイルス学的診断結果

ウイルス室

病 名 \ 年	1985	1986	1987	1988	1989
Swine fever	11/12	2/2	2/9	12/44	12/44
Aujeszky's	7/8	3/3	42/181	25/76	19/76
Swine influenza	-	-	-	0/3	0/3
PPV	-	-	-	6/8	6/8
Rota virus	-	-	-	0/1	0/1
TGE	-	-	-	0/2	0/2
Bovine pox	-	-	-	0/1	0/1

註) 陽性数/供試数

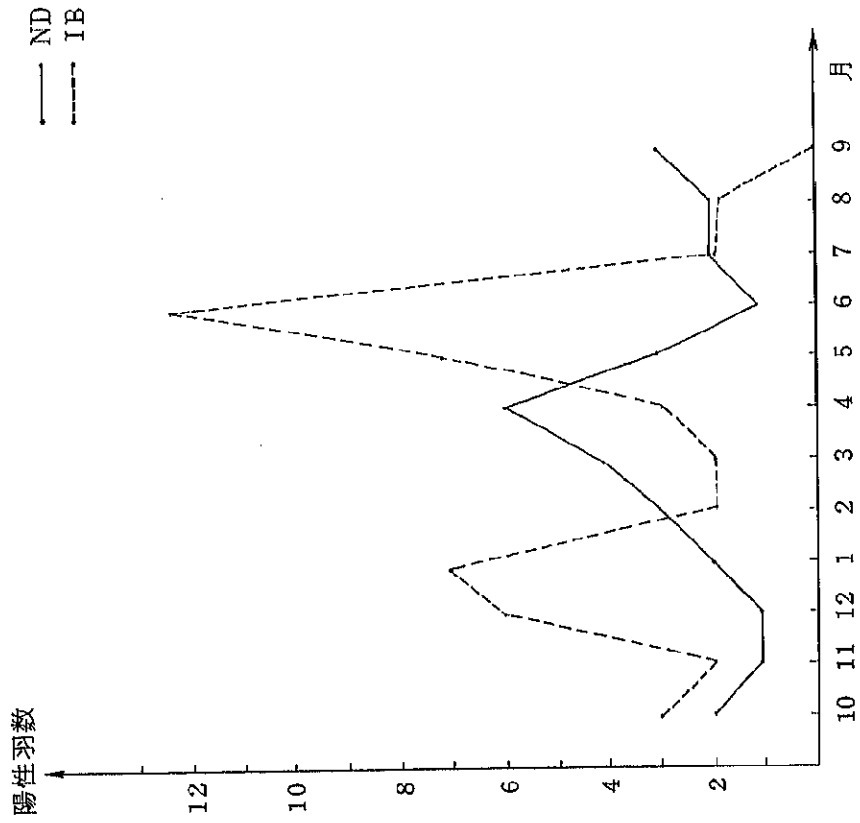
3) 鶏のウイルス学的診断結果

病 名 \ 年	1985	1986	1987	1988	1989
ND	48/86	36/160	30/143	41/127	31/66
IB	2/8	26/160	56/130	40/108	50/160
Marek's	5/5	-	-	0/1	0/1
ILT	-	-	-	0/3	-
F. FOX	-	1/1	4/4	1/2	-
EDS	-	-	-	0/4	-
Duck plaque	1/5	3/3	2/7	1/1	-

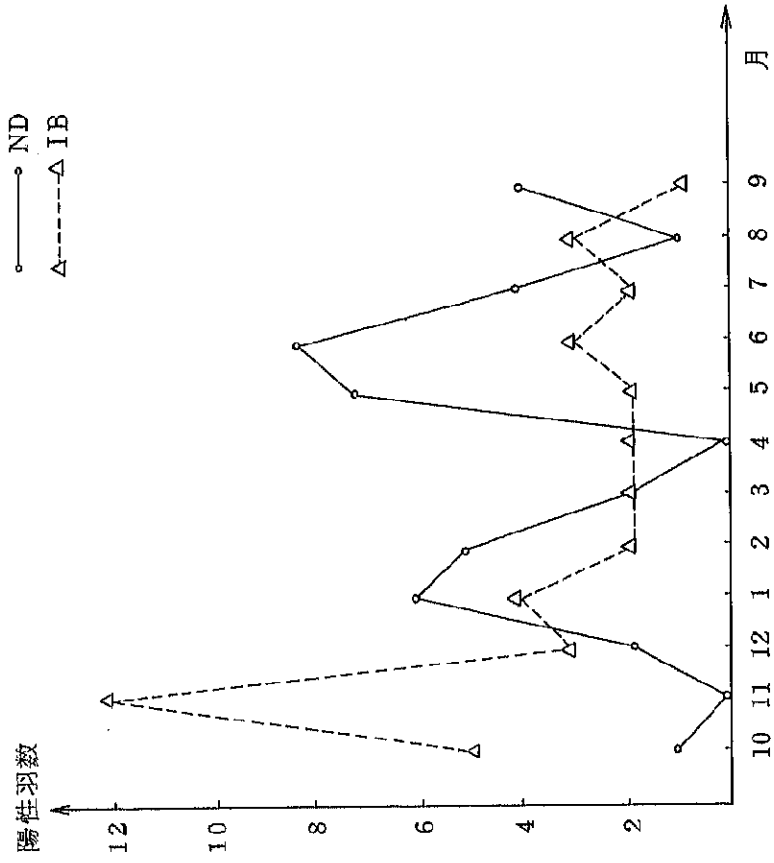
註) 同 上

3) 鶏ニューカッスル病及び伝染性気管支炎の月別発生状況

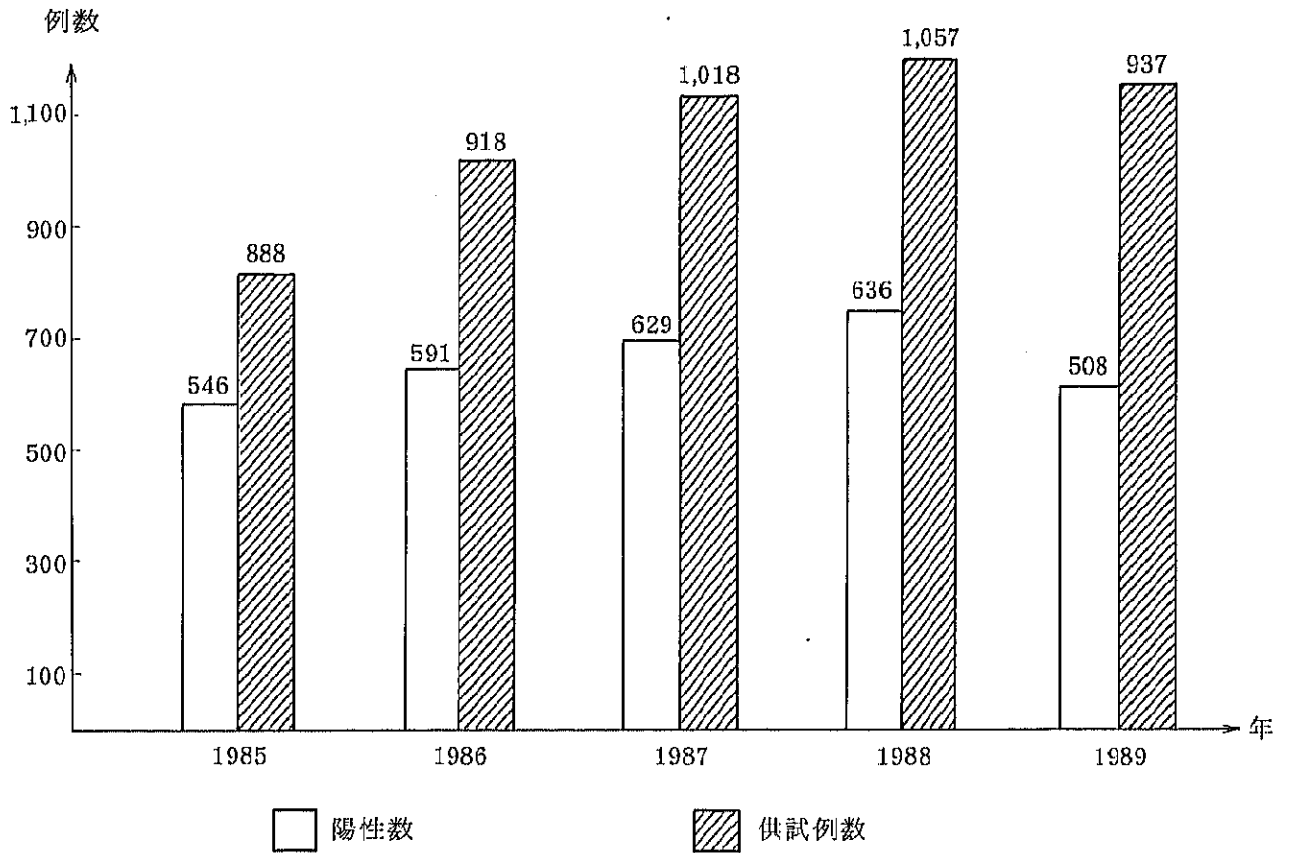
(1989)



(1988)



#### 4) 狂犬病の診断実績



23. 免疫・血清室の業務実施状況

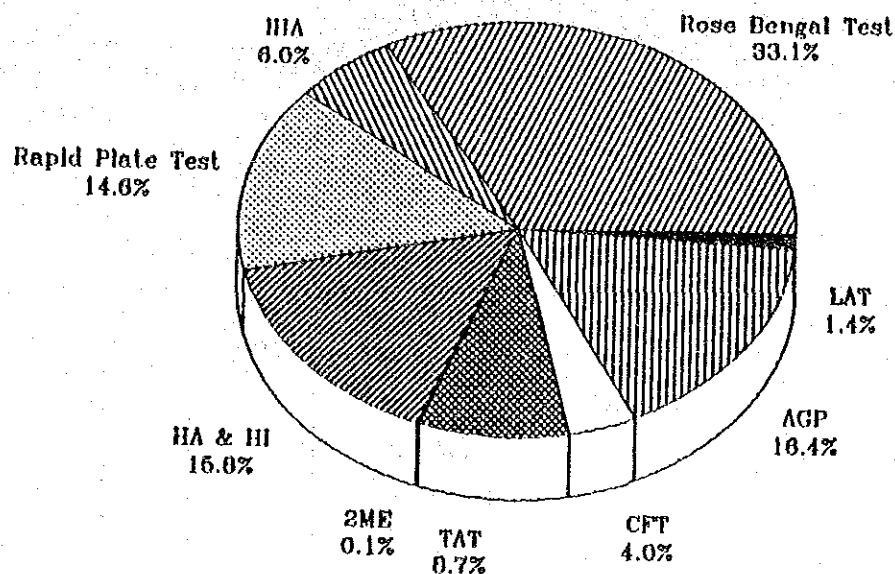
1) 可検血清の試験方法と対象疾病

試験方法	疾病の種類	備考
1. Rapid Plate Test	MG, MS, SP	MG = Mycoplasma gallisepticum
2. Rose Bengal Test	Brucellosis	MS = Mycoplasma synoviae
3. Standard Tube Agglutination T.	Brucellosis, Atrophic' Rhinitis, campylobacter fetus	SP = Salmonella pullorum
4. 2-Mercaptoethanol Agg. Test	Brucellosis	IC = Infectious coryza
5. Latex Agglutination T.	Toxoplasmosis, Pleuropneumonia	IB = Infectious Bronchitis
6. Complement Fixation T.	Brucellosis, Johne's disease, Anaplasmosis	IBD = Infectivos Bürsäl Disease
7. Indirect Haemagglutination T.	Meloidosis	CAE = Carprine Arthritis Encephalitis
8. Haemagglutination & Hemagglutination Inhibition Test	Newcastle disease, Porcine parvo virus infect , PVT3 infect JE B. Enaphalitis, IC, IB	EIA = Equine Infectious Anemia
9. Agar Gel Precipitation T.	Leucocytozoonosis, IBD, Bovine leuleosis, CAE, EIA Blue tohque	
10. Immunoelectrophoresis		
11. ELISA	Luier Llukes	
12. Others.....		

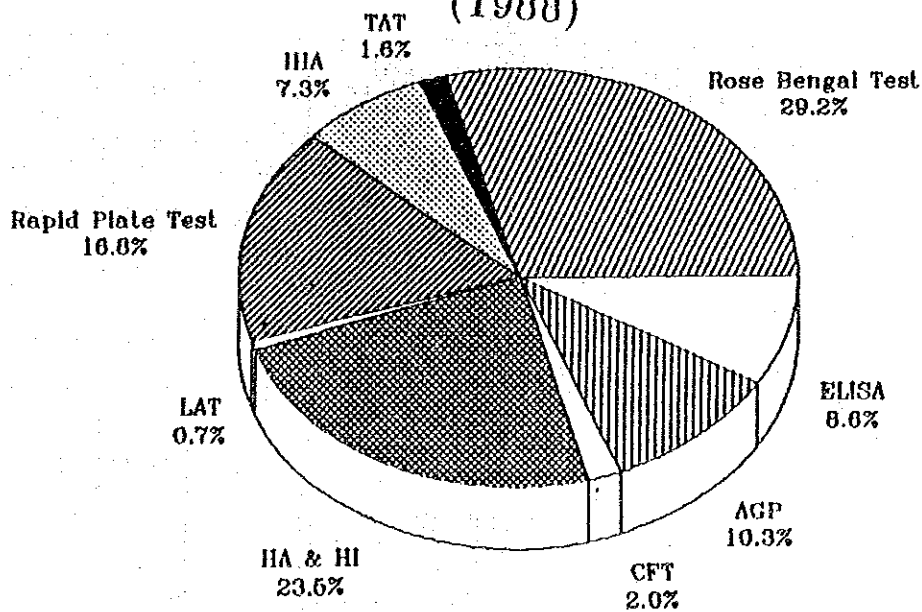


2) 可検血清の試験方法の百分率

(1989)



(1988)



ABBREVIATION:

2ME	2-Mercaptoethanol Test
AGP	Agar gel precipitation test
CFT	Complement fixation test
ELISA	Enzyme-linked immunosorbent assay
HA & HI	Haemagglutination and Haemagglutination inhibition test
IHA	Indirect haemagglutination test
LAT	Latex agglutination test
TAT	Standard tube agglutination test

### 3) 家畜別検査成績

#### (1) 牛、水牛

その 1

年 病名	1985		1986		1987		1988		1989	
	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
- Brucellosis	8/1,427	0.57	2/1,105	0.18	2/983	0.20	32/1,603	2.00	14/1,679	0.83
- Johne's disease			4/225	1.78	10/111	9.01	0/92		5/280	1.87
- Toxoplasmosis							0/70			
- P.V.T. 3 infection	5/13	38.46	0/12				21/50	42.0		
- Liver flukes							110/647	17.0		
- Blue Tongue							3/59	5.08		
- Anaplasmosis			1/200	0.50						
- Bovine Leukosis					10/371	2.70				
- Campylobacter fetus infection					14/49	28.57			0/33	

註. 陽性数/供試数

#### (2) 豚

年 病名	1985		1986		1987		1988		1989	
	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%	P/S	%
- Brucellosis	1/747	0.13	0/271		0/561		1/491	0.2	0/826	
- Toxoplasmosis	42/291	14.43	19/78	24.36	14/43	32.56	6/51	11.76	10/88	11.36
- Melioidosis			32/95	33.68	84/48	17.46	37/107	34.58	1/1	100
- Atrophic Rhinifis	132/175	75.43	10/50	20.0	10/10	100	2/63	3.17	88/594	14.81
- PPV infection	32/106	30.19	28/76	36.84	154/260	50.23	275/431	63.81	149/242	61.57
- JE, B Encephalitis							23/30	76.67	0/2	
- Pleuropneumonia			1/3	33.33	0/1				18/18	100
- PUT 3 infection					0/2					